

明治四十年二月六日(水曜日)午前十時二十一分開會

○副委員長(村田保君) 今日ハ委員長が闕席デゴザイマスカラ私が代理ヲ致シマス、  
是カラ委員會ヲ開キマス

○奥山政敬君　是ハ大體ニ就イテ質問スルノデアリマスカ、又ハ直ニ此各條ニ就イテ

質問シテモ宜イノデアリマスカ  
○副委員長(村田保君) ドクタセウ、先づ大豊ニ就いて御質問ヲ頂フコトニシテ、ワノ

カラ各條ニ移ツタ方が宜カラウト思ヒマス

○名村泰藏君　ドウデセウカ、大體ニ就イテハ此間ノ御説明デモ分ツテ居ルシ、格別大體ト云フ様ナコトナク逐條ニ多ツテヤツカ方ガ進ミゲ余卡ド早クハ無カラウカト思ニマベ

○副委員長(村田保君) 大體二就イテ御質問が無ケレバサウ致シマス

○富井政章君 大體ニ就イテチヨツト 一ツ政府委員ニ質問イタシタイコトハ、此刑法改正案が若シ今期ノ議會ヲ通過シタトスニヤ、イソクカラ挑行ナナレ御極意ガアリマスクワ、

刑事訴訟法ノ改正ヲ待ツテ執行スル御考デアリマスカ、ソレトモ 刑事訴訟法ノ改正トハ

○政府委員（倉吉第三郎君）　唯今ノ御質問ニ御答エマヌガ、政府ニ於テマシテ、  
獨立シテ、ソレニ拘ラズ執行が出来ルト云ノ御考デアリマスカ、チヨツト其點ヲ伺ヒマス

先年來、刑事訴訟法ノ改正ヲスル必要ガ有ルト云フコトヲ認メマシテ、餘ホド以前ヨリ

既ニ其改正案ノ取調ニ著手ヲ致シテ居リマスノデゴザイマス、併ナガテ此方ハ未だ大分  
調査ヲ要スルコトモ幾ダニ居リマスカラシテ、刑事訴訟法ノ如王案、開墾詰了、云々、

トハ未ダ大分月日ヲ要スルコトデアラウト思ヒマス、若シ幸ニシテ此刑法ガ兩院ヲ通過イ

タシマシタナラバ、之ヲ施行スル三付イテ各種ノ法律トノ關係モゴザイヌカラシテ、餘ホド施  
行法ニ付イテ、請密ト調査ヲ要ベレントトハツメテ、ミ其施行去ミヘキ周囲ミ

テゴザイマスカラシテ、出來得ルコトナラバ、刑事訴訟法ノ改正ヲ特タズシテ、刑法ダケハ單行法ニ付スル事務ノ一部ヲテ、アリバアリバスケリテ、其施行法モ大略調査イタシ

獨ニ施行セラレルコトヲ希望シテ居ルノデアリマス、併シナガラ唯今申述ヘマス通り此案  
が通過シテ是ダニアゲ直ニ施行ベレゾ、實際ニモ一ムクナシニ施行去、ヨリ以

上ノコトニハナラウト思ヒマス、必シモ刑事訴訟法ト同時デナケレバ施行が出來ナイト云フ

譯デモゴザイマセヌ、刑事訴訟法ノ改正ヲ待タズシテアラヲ施行サレルヤウニナラウト思ヒマス  
○富井政章君　御質問が無<sup>ム</sup>一義<sup>イ</sup>、ハカラキ<sup>ハ</sup>一ノ質問<sup>シテ</sup>、ハハミ<sup>ハ</sup>

提出セラレタ刑法改正案ト此前提出セラレタ案ト種々ノ點ニ於テ相異ツテ居リマス

が、其最モナルーノ點ハ先日司法大臣が議場ニ於テ述ヘラレマシ通リ監視ト云フ  
附加刑ヲ廢セランタコトアリマス、乞ニ付テドヨツ、同ニタロトハ、比政王ノ叛意、

此改正(趣意)は、アリマスカ、又刑トシハ設ケナ

イガ、他ノ法律ニ於テ弊害ナクシテ監視ノ目的ヲ達シ得ルヤウナ處分ヲ定メヤウト云フ  
御要意アリマスカ、比點ハ監視ヲ幾シタクテ、改主ニ對スレ賛否ヲ央ベレ爲ニ必  
要、

考へマスカラ、チョット伺ヒマズ

○政府委員(平沼駿一郎君) 唯今ノ富井サンノ御質問ニ御答イタシマスガ、此監視

貴族院刑法改正案特別委員會議事速記錄第一號

明治四十年二月六日

二

○男爵尾崎三良君 宜シウゴザイマス、第二條ノ第一號ニ「第七十七條乃至第七十九條ノ罪」トアツテ第八十條が除イテアル、此八十條ハ自首シタル者ハ免除スルト云フ  
條ニナツテ居マスガ、一本法ハ何人ヲ問ハス帝國外ニ於テ左ニ記載シタル罪ヲ犯シタル者ニ之ヲ適用ス」左ニ記載シタル罪ト云フ中ニ第二號「第七十七條乃至第七十九條ノ罪」トアツテ第八十條ヲ除イテアルノハ是ハドウ云フ御趣意ニアリマセウカ、是ハ自首シテモ免除シナイト云フコトニナリマスカ、ドウ云フ御趣意ニアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 第二條第一號中ニ「第七十七條乃至第七十九條ノ罪」ト書イテ第八十條ヲ特ニ除イタ趣意ハ如何ト云フ御質問デゴザイマスガ、此第二條カラ第四條マデノ所ニ掲ゲマシタノハ、何レモ罪トシテ定メテアル行爲ヲ掲ゲタ、罪ヲ此

**犯シタ者二付イテノ處分ノ規定ヲ定メタノアリマスカラ、若シ外國ニ於テ七十八條七十九條ノ罪ヲ犯シタ者ガ自首シテ來マスレバ無論八十條ニ依シテ免ズルト云フ處分ハ致シマスガ、之ヲ二號ニ含ム罪トシテ掲ゲルノハ適當デハナイト云フノデ、右第八十條ハ除イ**

タノデアリマス、要スルニ第八十條ノ規定ハ犯罪ノ處分法ニ關スル規定デゴザリマスカラ、是ハ特別ニ一個ノ罪ト見テ掲ケナカツタ云フニ外ナラヌノデゴザイマス

ス、マアソレハ稍ニ議論ニ涉ルヤウデアリマスカラ別ニシマシテ、ソレカラ此第二條ノ末項ニ「帝國外ニ於テ帝國臣民ニ對シ前項ノ罪ヲ犯シタル外國人ニ付キ亦同シトアル此帝國外餘所ノ國ニ於テ日本ノ臣民ニ對シテ其罪ヲ犯シタモノモ罰スル、所デ外國デハ斯ウ

云ノ様ナ色ニ大賊産ノ罪タノ身體ニ關フル罪タノ云ノモノハ多ク外國ニ歸ミマフルガ其罰シタモノデモ矢張リ罰セラレルノデアリマスカ、ソレニハ矢張リ何カ取除カ何カアルノデアリマスカ、ドウモ此中ニ見當リマセヌガ……

○政府委員（倉富勇二郎君） 唯今ノ街間ニハ原則トシテハ外國ニ於テ裁判ヲ受ケテ居ル者シ付イテモ矢張リ罰スルコトヨ妨ゲナイ、此第五條ノ適用ガアル 譯ニナリマス、併ナガラ若レ外國デ處刑ヲサレテ居シテ其刑ノ執行ヲ受ケテ居リマス者ナラバソレヲ全然ニ

重ニ處刑スルト云フノハ實際不必要デモアリ、又酷ニ失スルコトニナリマスカラ、斯ノ如キ場合ニ於テハ刑ヲ幾分カ減輕シ又ハ全部免除スルコトモ出來ルヤウニ規定イタシタノ

○一木喜徳郎君 私ハ第一條ニ付イテチヨト御尋ニシマスカ、帝國ニ於テ罪ヲ犯シタル者ニ本法ヲ適用スルト云フコトニナリマスト、臺灣ハドウ云フコトニナリマスカ、臺灣ハ從來律令デ刑罰スルヤウニナシテ居リマスガ、併シ此法律が出マスレバ新シイ法律デ

アリマスカノ自然是マテノ關係ハ消エテ此法律ヲ適用スルトニコトニカルノテアリマスカ、又殊ニアノ昨年ノ法律三十二號デザイマシタカ臺灣ノ律令ノコトヲ規定イタシマシタ法律ノ中ニ抵觸スル規定ヲ設ケルコトが出來ナイヤウナ解釋ニナリハセヌカト思ヒマスガ、ソコノ關係ハドウ云フモノニアリマスカ、ソレカラ租借地ニアリマス、租借地ニ於テハ此刑法ハ適用シナイヤウナ御考ト思ヒマスガ、解釋上ドウ云ウヤウナコトニナリマスカ、チヨツ

○政府委員(倉富勇二郎君) 第一ノ御問ヒハ臺灣ニ關スルコトデ、此刑法が出來タ

爲ニ現在ノ有様ヲ特ニ變更スル考デハナインデゴザイマス、今日内國一般ニ通用スペキ適用スベキ所ノ刑法ガアツテ、サウシテ臺灣ダケハ既ニ別ノ例ニナツテ居リ律令ヲ以テ現行ノ刑法ヲ適用スルト云フコトニナツテ居リマス、其根柢が變ハリマセヌ以上ハ此刑法が施行サレタカラト云ツテ全然此刑法ヲ直ニ適用スルコトニハナラヌト思ヒマス、ソレカラ第ニノ御問ヒハ租借地ノ問題デ、是ハ唯今ノ有様ト同様ニ考ヘテ居リマス、唯今タシカ適宜ニナツテ居ルカト思ヒマスガ、サウシテ見マスレバ矢張リ是が行ハレタト云ツテモ矢張リ同様ダト思ヒマス

○男爵尾崎三良君 是ハ少シ別問題アルガ 帝國內ト云フ中ニ 租借地モノデセウカ、ドウ云フモノデスカ

○一木喜徳郎君 私が租借地ノ關係ニ付イテ御尋ヲシマシタノハ第一條ヨリモ寧ロ第

二條ノ方ニ關係ガ深イ思ヒマス 第一條ニ據ルト 帝國外ニ於テ左ニ記載シタル罪ヲ犯シタル者ニ此法律ヲ適用スルト云フコトニテ居リマス、ソレデアルカラ租借地ニ於テ假ニ是等ノ犯罪ニ付キマシテ違ツタ刑罰ヲ規定シテ居リマシタナラバ、ドウナリマスカ、サウ云フ違ツタ刑罰ヲ設ケルコトハ出來ナイノデアルカト云フノが疑問デアツテ、詰リ此刑法ハ租借地ニ於テハ全體適用ニナラヌモノデアルト云フ御解釋承ツテ差支ナイノデスカ

ニ考ヘマヌク現ニ唯今ノ所ニモ訴訟手續ニ關スルユトテアレ何ニアレ命令ヲ以テ定メルコトニナツチ居リマス、此刑法ニ於キマシテモ租借地ハ帝國外デアル、ソレデニ條以下四條マデノ規定ニ據シテ此罪ニ限リテ罰スルノデ此以外ノモノハ罰シナイト云フ趣意デハナイン

○副委員長(村田保君) 第一章中ニモウ御質問ハゴザイマセカ、第一章ノ中ニモウ御質問ガ無ケレバ今度ハ第二章ニ移リマス、ドウゾ第二章中ニ御質問ノゴザイマス御方ハ御質問ヲ……

○男爵岡内重俊君 千ヨット第九條、第二章ノ始ニアル罪ニ公權剥奪ト云フコトヲ絶對ニ除イア仕舞フト云フコトハ何カ、昨今ノ如ク有位有勳ノ者が澤山アリマスガ、アノ

場合ニ於テ刑ガ確定シタ場合ニモ公權ヲ剝奪スルコトが出來ナイト云フヤウナ實地ノ上ニ何カ不都合ガ生ハシマイカト、チヨット懸念イタシマスガ、是ハ一種ノ特別法ヲ設ケラレテ、サウニ云フ差支ノ無イヤウナ御考案ガアルト思ヒマスガ、其特別法ハ總テノ事ニ付イテノ規定ヲ設ケラレルノデスカ、或ハ公權剥奪ノ分ニ付テ特ニ規定ヲ設ケラレルノデアリマスカ

○政府委員（倉富勇三郎君）　現行刑法ニ於キマシテ 剝奪公權ト云フコトニ付キ規定シテアル事柄ハ隨分澤山ナ事柄ニアリマス、ソレカラ先ノ刑罰ノ改正案、即チ十六議會ア本院ヲ御決定ニナッタ、アノ改正案ニ規定シテアル公權剥奪ノ規定ハ現行刑法ニ比スレバ其事項が少ナクナツテ居リマス、假ニ前ノ改正案ニ就イテ申述ヘマスガ、剝奪公權ノ事項ハ第一號カラ第五號マテ掲ゲテゴザイマス、其第一號ハ選舉權被選舉權ノ喪失ノ事アリマス、是ハドウシテモ法律ナケレバ定メルコトが出來ヌ、又現ニ今日ハ法律

ニ定メゴザイマスカラ 刑法中カラ公權剝奪ト云フコトヲ 前リマシテモ大シタ影響ハ無イ  
コトニアリマス、ソレカラ第一二號ノ公務員タル資格ノ喪失、此事ニ付キマシテハ兩様ニ互  
リマス、或ル場合ニハ立派ニ法律ヲ以テ其資格ヲ定メアルモノモアリマス、又一般ノ官  
吏等ニ付キマシテハ命令ヲ以テ定メアリマス、是モ此刑法カラ公權剝奪ト云フコトヲ削  
除シテ或ハ下サレ或ハ奪ハレルト云フ譯アゴザイマスカラ 此手續……、其實體ナリ手續  
等ハ法律事項デナクシテ若シ定メラレルニシタ所ガ命令ヲ以テ定メラレテ十分ニアラウト  
思ヒマス、ソレカラ恩給トカ退隱料トカ云フコトニナリマスレバ、既ニ恩給法ノ規定モアリ  
マスカラ之ヲ削リマシテモ何等實際ニ差支ハ無イノデアリマス、外國ノ勳章ヲ佩用スルコ  
トノ禁止、是モ全ク勅許ヲ受ケテ佩用スルコトガ出來ル コトニナリテ居リマスカラ 是モ命  
令デヤシテ差支ガアリマセヌ、第五號ノ兵籍ニ入ル資格ノ喪失ハ、是ハ徵兵令ノ方ニ規  
定ヲ設ケレバ一向差支ナイ積リデアリマス、ソレデ刑法中カラ公權剝奪ノ規定ヲ削ルモ  
差支ナイヤウニスルニハ或ハ法律ヲ以テ補ヒ、或ハ命令ヲ以テ規定シテ行ケバ別段差支  
ハ無イト信ジテ居リマス

○富井政敬君 チヨット第十九條ノ二項ニ付イテ質問シタイト思ヒマス、「沒收ハ其物  
犯人以外ノ者ニ屬セサルトキニ限ル」トアリマスガ、是ハ犯人以外ノ者ノ所有ニ屬セザ  
トキニ限ルト云フ意義ト思ヒマスガ、果シテ其趣意デアリマスカ、即チ占有又ハ所持ト云  
フコトニハ少シモ關係ナクシテ專ラ所有權ノミヲ眼中ニ置イタノデアリマスカ

○政府委員(倉富第三郎君) 全ク御解釋ノ通りデアリマス

○奥山政敬君 此十四條デ御尋ネ致シタイノデスガ、前ノ草案ニ依リマスト八十五條  
ニナルノデアリマスカ、「二十年ニ至ルコトヲ得」ト云フコトニ得ス「ト云フコトガ、今度ノ此草  
案ニハ「二十年ニ至ルコトヲ得」ト云フコトニ變シテ居リマスガ、此草案ニ依リマスト加  
重ノ場合ハ長期ノ一倍ト云フコトガ規定ガアリマスノデアリマス、ソユデ、一月以上十五  
年マデガ刑期デアリマス、其刑期ガ二倍ヲ加ヘルコトガ出來ルト云フコトが原則ニナツテ  
居リマスカラ、サウスルト二十年ニナル勘定ニナルノデアリマス、其三十年ニナル勘定ノガ  
「二十年ニ至ルコトヲ得」ト云フヨリモ「二十年ニ超ユルコトヲ得」ト云フ方ガ穩當ノヤ  
ウニ思ヒマスガ、殊更ニ此草案ニ於テ……先ニ貴族院モ通過シタ議案デアッタノデアリマ  
スガ、ソレヲ「二十年ニ至ルコトヲ得」ト云フコトニ何ダカ「至ルコトヲ得」ト云フト、低  
イヤツガ今少シハイケルト云フ意義ノヤウニ見エマス、超ユルコトヲ得ズト云ヘバ制限ニナ  
リマスガ、三十年ニ至ルコトヲ得ル規定ヲ設ケテ置キナガラ、是デハ少シ工合ガ惡イヤウ  
ニ思ヒマスガ、其御變ニナツタノハドウ云フ理由テアリマスカ

○政府委員(倉富第三郎君) 唯今御質問ニナリマシタ十四條ハ前ノ二條、即チ十  
二條十三條ヲ承ケタ規定ニナツテ居リマス、十一條デ、有期懲役ハ一月以上十五年  
以下ダケデ、十三條モ同様一月以上十五年以下トスト云フコトニナツテ居リマス、有期  
懲役ト有期禁錮ト云フモノハ、其短期ハ一月、長期ハ十五年、是ハ絶対ノ規定ニナツ  
テ居リマス、如何ナル場合テモ十五年ヲ過グルコトハナシ、其規定ニナツテ居リマスカラ、  
其二條ヲ承ケタ十四條ニ至リテ、前二條ノ場合ハ通常ノ場合ノ刑期デアルカラ、若シ加

重スル場合ニハ二十年マテハ上ボセデモ宜トイト云フ、十二條十三條ノ謂ハミ例外ト云  
ヤウナモノヲ規定シタノデアリマス、デゴザイマスカラ先刻御引例ニナリマシタ懲役ノ長期  
ノ二倍以下ト云フコトハ十四條ノ制限ヲ承ケテ二倍以下ト讀ムが當然デアラウ、成ルホ  
ド單純ニ有期懲役ノ一倍以下ト云フ勘定ハ二十年以下ト云フコトニナリマスガ、五十  
七條ノ規定ハ決シテ其三十年ト書イタノデハ無イノデアリマスカラ、十四條ノ制限ニ觸  
レナイ範圍ニ於テ長期ノ一倍ト讀ムが當然デハナイカト思ヒマス、サウ云フ趣意ヲ以テ十  
四條ヲ設ケタノデアリマス

○名村泰藏君

公權剝奪ノコトニ付キマシテハ倉富君カラ委シク御話ガアリマシタケレ

ドモ、此公權剝奪ト云フコトニ付イテハ修正ノ時ニ修正ヲ持出ス積リデアリマスカラ、ド

ウゾ左様御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ二十一條ニ「全部又ハ一部ヲ本刑ニ算入スルコト

ヲ得」トアリマシテ、前ノ何ニハ日數ノコトが書イテアルガ、今度ハ大凡ヲ見ア三箇月トカ

或ハ四箇月トカ或ハ一年ト云フヤウニナサルモノデアリマシテ、此舊ノ一十九條ノ如ク五

日トカ或ハ四日三日ト云フヤウナコトニハナサレマセヌノデアリマスカ

○政府委員(倉富第三郎君) 如何ニモ前ノ案ニハチャント日數ヲ定メマシテ、此場

合ナラバ四日ヲ以テ一日ニ數ヘルトカ、或ハ三日ヲ以テ一日ニ數ヘルト云フヤウナ極ク

限定シタモノニナツテ居リマシタガ、ワレハドウモ適當デナシ、矢張リ刑期ノ長短ヲ裁判官

ノ見計ヒニ任セル以上ハ此算入ノコトモ其事情、或ハ未決勾留ノ長短ヲ實際ノ事情

ニ應ズルヤウニ裁判所ノ斟酌ニ任セル方が宜イト云フ考ヲ以テ前ノ案ヲ殊更ニ改正ヲシ

テ斯ノ如キ規定ニナリマシタノデアリマス、其適用ノ結果ニ於テモ前ノ案トハ全ク異ナル

コトニナリマス

○副委員長(村田保君) 他ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……外ニ御質問ガゴザイマ

セヌナラバ第二章ニ移リマス

○兒玉淳一郎君 チヨット伺ヒタコトガアリマスガ、是マデ見ルト刑期ヲ計算シマス所

ガ一日ヲ二十四時、一月ヲ三十日トスウヤツタ、今度ノ改正案ヲ見ルト二十日ト二十一

四時間ト云フ數字ガ省イテアリマスルガ、サウシテ置イテ數字ヲ省イテ置イテ曆ニ從ツテ

計算ヲスル、是ハチヨット考ヘテ見ルト其算用ガ出來ニクイヤウニ思ハレマスガ、ドウ云フ

モノデアリマスカ、舊ノヨリ此方が仕宜イデセウカ、伺ヒタイ

○政府委員(倉富第三郎君) 此期間計算ニ關シマスル二十二條ハ如何ニモ前ノ案

ト今度ノ案ハ變リマシタ、前ノ案ハ殆ト現行規定ノヤウニ「一日ト稱スルハ二十四時間

ヲ以テシ一月ト稱スルハ三十二日ヲ以テシ一年ト稱スルハ曆ニ從ツ」ト云フコトガアリマス

ガ、第一刑法ノ上ニ於キマシテ二十四時ヲ以テ一日トスルト云フヤウナ規定ノ趣意ハ

殆ト無イノデアリマス、ソレカラ一日ト稱スルハ三十二日ヲ以テス、是モ一ツノ適宜ニ定メ

タダケノコトデ、實際ノ月デモナインデアリマス、ソレデ其必要ガアルカト申シマスルト、矢

張リ曆ノ通リテ月ノ半バデ始マツタナラバ翌月ノ半バマデ、月ノ一日カラ始マツタナラバ其

月一バイフ一月トシテ何モ差支ナイヤウテアリマス、特ニ期間ノ年月ニ異ナル計算法ヲ

用井ル必要ハ無イ、其爲ニ斯ノ如ク定メマシタ、是ハ民法ノ方デモ殆ドスノ如キ計算法

ヲ用井テ居リマスカラ前ノ案ト此案ハ改メル、尤モ場合ニ依テ單純ノ月ト云ツテ曆ノ通

リデハ少シ都合ノ惡イ所モアリマスカラ、右様ナ場合ニハ特ニ月ヲ以テ勘定セズシテ、此

案ノ中ニモ三十日ト云フ 規定ヲ設ケタ所ガアリマス、例ヘバ十八條ノ「一日以上三十日」或ハ「留置ノ期間ハ六十日ヲ超ユルコトヲ得ス」其次「裁判確定後二十日内」云々、罰金ニ付テハ裁判確定後二十日内云々ト云フ、ア、云フコトハ總テ日ニ改メシテ、其他ノ所ハ特ニ一月ヲ三十日ニシナケレバナラヌ必要ハ無イヤウアリマス

○兒玉淳一郎君 モーツ同ヒダイノデスガ、二月ハイツデモ一十八日デハアリマセヌカ、サウスルト罰セラレテモ二日ホド儲カル勘定ニナル、ソレハドウ云フ工合デセウ  
○政府委員(倉富勇三郎君) 若シ單純ニ一箇月ト云フ 規定デゴザイマセバ左様デゴザイマセウガ、是ハドウモ一日ノ不權衡ト云フコトハ、ドウシテモニ於テモ免カレマセヌカラ、已ムヲ得ナイ結果デアル、又此二月一日カラ始マツテ一箇月ト云フヤウナ場合ハ絶無デモナカラウガ、少ナカラウト思ヒマス

○一本喜徳郎君 二十四條ノ「受刑ノ初日ハ時間ヲ論セス全一日トシテ之ヲ計算ス」トアリマス、前ノ案デアルト云フト「期間ヲ計算スルニ一日ト稱スルバ二十四時ヲ以テシ」トアリマスガ、此規定ノ必要ハ一日瞭然デアリマスケレドモ、一日ハ二十四時ダト云フ規定が削ラタ、新シイ案デモ矢張リ此規定ハ必要ナノデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 是ハ大抵、拘留ノ外ハ刑期ハ月ニナツテ居リマスガ、矢張リ幾分ノ疑ヒハアルデアラウ、例ヘバ午後ニ監獄ニ入レタカラシテ假令十日ト云フモ十一日目ノ晝マテ繫イテ置カヌナラムカト云フ 疑ヒハアルノア、殊ニ二項ノ方ニ「放免ハ刑期終了ノ翌日ニ於テ之ヲ行フ」トゴザイマスカラ旁、其喚起シトシテモ此一項ノ規定ハ置イタ方ガ適當デアラウト思フノアリマス  
○副委員長(村田保君) 三章ニハ他ニ御質問ハゴザイマセヌカ、ソレデハ四章ニ移リマス

○兒玉淳一郎君 チヨット伺ヒタイノハ此刑ノ執行猶豫デスガ、是ハ文章ハ讀ンデ字ノ如シテ能ク分ルデスガ、ソレデ刑ノ執行猶豫ヲ受ケタ者ハ何ゾ印シガアリマスカネ、身體ニ……アイハ惡イコトヲシタガ牢ニハ行カヌ、家ニ居シテ仕事ヲシテ居シテモ宜イノダ、マア平ツダイ言葉デ言フトサウ云フ譯デ、サウスルト何ゾ印シガアルデスカ、著物トカ何トカ……  
○政府委員(倉富勇三郎君) 何ニモサウ云フ別段ノ印シハ付ケナイノデス  
○兒玉淳一郎君 サウスルトマア狄イ所ハ格別デスガ、東京ノヤウナ廣イ所デアルト、其人ニ注意ヲスルト云フコトハ、警察ノ手ヲ借りテ注意ヲセヌケレバナラヌノデスカ、警察官モサウ附イテハ歩カレヌモノデスカラ、其注意ハドウシテ……或ハ私ハ惡イ事ヲシマセヌト云フコトヲ警察ヘデモ行テ言フノデスカ、ドウ云フ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 此執行猶豫ノ言渡ヲ取消ス場合ハ一十六條ニ定メテアル外ニハ無イノゴザイマスカラ、其間結局罪ヲ犯サヌケレバ、或ハ前ニ罪ヲ犯シタコトガ無ケレバ、ソレデ濟ム譯デゴザイマスカラ、唯今ノ監視ノヤウニ面倒ナ手續ハ無イノデゴザイマス  
○政府委員(倉富勇三郎君) 尚ホ唯今ノ兒玉君ノ御問ニ就テ答ヘテ置キマシタガ、唯一言補テ置キマスガ、唯今申述ベタ通リテハ如何ニモ不取締ナヤウテゴザイマスガ、

警察ノ方デハ十分注意致シテ居リマス、或ハ轉宅ヲスルトカ何トカ云フ場合ニハ一々相互ニ通シ合ツテ居ルコトニナリマス  
○副委員長(村田保君) 四章中ニハ他ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……他ニ御質問セヌナラ六章へ移リマス、……五章中ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……ゴザイマガゴザイマセヌナラ五章ニ移リマス、……五章中ニ御質問ハゴザイマセヌカ、何カソノ差支ガ……

○兒玉淳一郎君 チヨット疑ヒガアルノハ、此時效ニ因テ執行ノ免除ヲ得ル、第三十二條ニ行ツテ死刑ガ三十年、ソレカラ一十年、其他ソレーボ年數が極メテアル、是ガ闕席判決ヲ受ケテソイツガ捉マラナイ、始終捉マラムト云フ場合ニ於テ、ソレガ跡カラ檢察官ノ手續ノ執行ニ依テ其年數が殖エルヤウナ譯ニナルコトバアリマセヌカ、何カソノ差支ガ……  
伺ヒタイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 此時效ノ年限ニ就キマシテハ現行刑法ニ於テハ闕席判決ノ場合ハ判決宣告ノ日ヨリ起算スルト云フ 特別規定がアリマスガ、此改正案中ニハ規定ヲ除キマシタ、是ハマダ訴訟手續が未定ノコトデゴザイマスカラ、確ト茲デ申述ベルモ如何ト思ヒマスガ、此案ヲ起シマストキノ考デハ、ドウモ唯今ヤツテ居リマス決ト云フモノガ誠ニ弊害ノ多イモノデゴザイマスカラ、先ヅ成ルベク闕席判決ヲシナイ考デアツダノデスガ、唯今一應調査ヲ終シテ居リマスル刑事訴訟法ノ改正ニハ全ク闕席判決ト云フコトヲヤメテ居リマス、ソレデ此刑法ニ於テモ闕席判決ト云フコトハ先ヅ見テ無イ積リデアリマス

○副委員長(村田保君) 六章中ニハ他ニ御質問ハモウゴザイマセヌカ、……第七章ニ移リマス

○奥山政敬君 三十六條、三十七條、三十八條ニ就イテ質問ヲ致シテ置キマス、是ハ同ジコトデスカラ……聞ク事柄ガ同ジコトデスカラ束子テ申シマスガ、此三十六條ヲ見マスト末項……一項ニ「防衛ノ程度ヲ超エタル行爲ハ情狀ニ因リ其刑ヲ減輕又ハ免除ス」ト云フコトガアリマス、ソレカラ三十七條ニモ又ソレガアリマス、三十八條ニモアリマス、末項ニ……ソレデは外ノコト權衡ヲ取ラヌケレバナラムヤウニナリマスガ、此先キニアリマスガ、此ハ十六條ニ「犯罪ノ情狀憫諒ス可キモノハ酌量シテ其刑ヲ減輕スルコトヲ得」ト云フコトガアリマス、此酌量ノ場合デハ刑ヲ減輕スルコトヲ得ルトアリマシテ此本條三十六條七條八條ノ場合デハ刑ヲ減輕又ハ免除スルト、チヤント法律デ極メテアリマスガ、其事柄ニ斯ウ云フ區別ノアル所以ヲ承リタイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 此三十六條カラ三十八條マデノ情狀ニ因リ其刑ヲ減輕又ハ免除スルト云フコトハ、成ルホド文字デハ減輕又ハ免除スト極メタヤウナコトニナツテ居リマスケレドモ、先ヅ其趣意ノ一番明瞭ニ分リマスルノハ三十八條ノ二項ノ「但情狀ニ因リ其刑ヲ減輕ス」是ハ若シ情狀が無カツタナラバ決シテ刑ハ減輕シナインデアリマス、減輕スベキ情狀ガアツデ初メテ其刑ヲ減輕スルト云フノデ、ソレデ情狀が無イトキハ矢張リ本刑ヲ科スルトスウ云フコトニナリマス、ソレト同様ニ此三十六條、三十七條デハ情狀ガアツテ初メテ減輕又ハ免除ト云フコトが出來マス、若シ情狀が無ケレバ減輕モ無シ免除モ無イ、即チ本刑ヲ科スル、斯ウ云フコトニナリマスルカラシテ、矢張リ「得」ト云フ文字ハアリマセヌケレドモ、實際ニ就イテハ其刑ヲ減輕シ又ハ免除スルコトヲ得ト云フコトニ

結局ナリマス、ソレカラ先キノ六十六條ニ「犯罪ノ情状憫諒ス可キモノハ酌量シテ其刑ヲ減輕スルコトヲ得」ト云フ文字ヲ書イテアリマスガ、是ハ其前ニ「犯罪ノ情状憫諒ス可キモノハ」ト云フヤウナ風ニ書イテ參リマシタモノデゴザイマスカラ、下ノ方ニ關係スルコトデ「得」トナツテ居リマスケレドモ、其趣意ニ於テハ矢張リ同一ニドチラモ絕對ニ減輕又ハ免

除スルト云フノテハ無イ積リデゴザイマス

○奥山政敬君 今ノ御説明デ事柄ハ分リマシタ、然ラバマ一應ソレニ就イテ御尋イタシマズルガ、此前ニ戻リマス、三十條ノ所デ、アリマスガ、是モ御説明ニ依レバ「情状ニ因リ何時ニテモ行政官廳ノ處分ヲ以テ假ニ出場ヲ許スコトヲ得」ト斯ウアリマス、「出場ヲ許スコトヲ得」トアリマスガ、其「情状ニ因リ」ハ御説明通リトスレバ許スコトヲ得デナクテ許スト云フコトデ宜サ、ウニ思ヒマスガ、是ハ「許スコトヲ得」トアリマス、是ハ前ニ戻ルヤウナ傾キガアリマスケレドモ、之ニ關聯シテ居リマスカラ御尋イタシマス

○政府委員(倉富勇二郎君) 成ルホド二十條ニ「得」ト云フ文字ガゴザイマスガ、ソレヲ説明スルノハ何デゴザイマスケレドモ、此所ハ特ニ行政官廳ニ處分權ヲマア許スト云フヤウナ譯テ「行政官廳ノ處分ヲ以テ假ニ出場ヲ許スコトヲ得」トマア行政官ニ是ダケノ權限ヲ與ヘル方ノ言葉デアル、ソレカラ唯今ノ問題ニナツテ居リマスル所ノ三十六條以下ハ全ク裁判上ノ處分ニアリマスカラ、少し文字が變シテ居リマスルケレドモ、趣意ニ於テハ同様ノ積リデアリマス

○奥山政敬君 マ一應チット執拗ノヤウデゴザイマスケレドモ御尋ラシマス、少し今ノ御説明デハマダ要領ヲ得メヤウニ考ヘマスガ、行政官ノスル事柄ハ許スコトヲ得トシテ裁判官ノヤルノハ許スト極メケレバナラヌト云フノ理由ニ至リマシテハ、少し明瞭セヌヤウデゴザイマス、ソレヲマ少シ明瞭ニ……

○政府委員(倉富勇二郎君) モウ結局繰返スニ過ギナインデゴザイマスケレドモ、ドウモ矢張リ其情狀ニ因リ其刑ヲ減輕スルト云フコトニ就イテハ殆ド疑ノ餘地ハ無カラウト思ヒマス、情狀が無ケレバ其刑ヲ減輕シナイト云フコトハ、モウ當然ノコトデゴザイマスル、サウシテ見レバ唯免除ト云フ字ガ加ハッタ爲ニ其疑問が起ル譯ハ無イト思ヒマス、唯文字が一定シナイト云フコトハアルカ知レマセヌガ、趣意ニ於テハ先刻、例ヲ申述ベタ通りデゴザイマス

○奥山政敬君 マダ十分要領ヲ得マセヌケレドモ、モウ時間が經チマスカラ止シマス○兒玉淳一郎君 チヨット私ガ伺ヒタイノハ此今、奥山君ノ御尋ノ條ノ中ニアリマス、三十六條、三十七條ト、ソコデ之ヲ文章ハ讀ンテ字ノ如ク疑モ無イが其程度ヲ……但其程度ヲ超エタル行爲ハ情狀ニ因リ其刑ヲ減輕又ハ免除ス」ト前ニモ同ジャウニ書イテゴザイマス、テ是ハマア程度問題ドノヤウニモ言ハレマスガ、一例ヲ舉ゲマスト、私ハ事實見タコトガアル、水道ヲ引イクトキ、其水道が溢レル時分ニ自分ノ方へ這入ジテ來ルノヲ防イテ此隣ノ妨害ヲシタ其時二人が怪我ヲシタコトヲ澤山途中見ルコトモアル、サウ云フコトニ至リテハ裁判官ノ方デハ是ハ防衛ノ程度ヲ超エタシ、隣ノ方デハサウハ思ハヌ不

意ノ出來事デアル、ソレヲ此、防衛ノ程度ヲ超エタル行爲ハ情狀ニ因リ其刑ヲ減輕又ハ免除ス」ト云フノハ「ジユリー」ノアル時代ハ宜ガ、裁判官ガ之ヲ極メルノハ餘ホドムツカシイ事柄グラウト思ヒマス、字ニ書イテ見ルト何デモナイガ、實際是ハ避ケ得ベカラザル

事柄ダラウト思ヒマス、其邊ノ御考ヘハドウ云フモノデ

○政府委員(倉富勇二郎君) 防衛ノ程度ヲ超エテ居ルカ居ラヌカト云フコトハ是ハ成ルホド其本人ハ超エナイ積リテ居ル場合ガアリマスケレドモ、其見計ヒハ總テ裁判所ニ任セル外、仕方が無イト思ヒマス

○名村泰藏君 チヨット政府委員ニ、私ハ少シ分リニクイカラ御尋ラシテ置キマスガ、此三十九條、四十條ノ中ニ「減輕」ト云フコトガアリマスガ、此減輕ガ元ノナンテアリマスルト第六章ノ四十二條ニ「減刑」ト云フコトガゴザイマスガ、アレカラ「減刑及ヒ復權」ト云フ、アノ第六章ニ書イテアル所ノ減刑ニ依テ是等ハ減刑スルモノアリマスルカ、チヨット伺ヒマス

○政府委員(倉富勇二郎君) 御問ノ御趣意ヲ少シ了解シ兼ネマシタカラ或ハ答カ當上、刑ヲカケルコトヲ意味シテ居リマス、ソレデハ章ノ其割合ハ改正案ノ六十八條以下ニ加減例ト云フコトガアリマス、其加減例ニ依リテ刑ヲ下ケルノデゴザイマス、唯今御引用ニナリマシタ六章ト云フコトガ、チヨット了解シ兼ネマスガ……

○名村泰藏君 六章ハ元ノ改正案ノ六章ト云フ所ニ「大赦、特赦、減刑及ヒ復權」ト云フコトガアリマスガ、此減刑ニ當ルノデアリマスカ○政府委員(倉富勇二郎君) 是ハ少シモ關係ハ無イノテアリマス、元ノ六章ノ減刑ハ是ハ判決確定後、恩赦ノ一部ニ屬シテ居ルノデゴザイマスガ、唯今御問ノ六章ハ裁判官ガ刑ヲ輕メルノデゴザイマスカラ、全ク違フ趣意ニナルノデアリマス

○奥山政敬君 チヨット又御尋シマスガ、此四十條ニアリマスガ「瘡啞者ノ行爲ハ之ヲ罰セス又ハ其刑ヲ減輕ス」トヤント極メテアリマスガ、ドウシテモ是ハ瘡啞者ガ罪ヲ犯セバ罰セズニ置クカ、又ハ罰スルトシテモ刑ヲ減輕セヌケレバナラヌコトニ極メテアルノアリマスガ、段々世ノ進歩ニ連レマシテ昔ト違ヒマシテ此瘡啞者ハ知識モ程度モ進ンテ居リマス、其ニハ普通ノ人間ヨリモ餘ホド知識ノ進ンダ者モ是カラ先キ一大分出來テ來ルダラウト思ヒマスルノデアリマス、ソレデモ普通ノ者ハ此前ノ三十九條ニ關係シナイ者デ無イ以上ハ悉ク是ハ罰セラル、ノデアリマス、ドンナ者モ罰スルコトニナツテ居ルノデアリマス、此瘡啞者ニ限リテ如何ニ知識が發達シテ居ルト云フコトガ十分明カニ分リテ居ラシテ居ラスガ、之ヲ輕減スルト云フコトニシテ置キマスルト、サウ云フ場合デハ裁判官デ能ク見テ普通以上ノ知識ガアルト見レバ減セズニ罰スルコトモ出來マスガ、是デハドウシテモ減セヌケレバナラヌコトニナツテ居リマスガ、其邊ハ是デ宜イト云フ御考デスカ

○政府委員(倉富勇二郎君) 如何ニモ唯今御説明ノ通りアリマスガ、現行法デハ絕對ニ其罪ヲ論ゼスト云フコトデ、如何ナル場合テモ瘡啞者ニ對シテ刑ヲ科スルコトハ無カツタノデアリマス、ソレデ此改正案ニ於キマシテハ今日ハ瘡啞者ニ對スル教育法モ進シテ來マシタカラ、絕對ニ罰セナイト云フコトハ適當テナイト云フ論ガゴザイマシタケレドモ、成ルホト瘡啞者ニ對シテ教育法が進ンダト申シテモ、マダ通常ノ人が教育ヲ受ケルホドノ知識ハ無イ、種々ノ手段ヲシテ僅カ教育ヲシテ居ルト云フ、次第テアルカラ、假令事柄グラウト思ヒマス、字ニ書イテ見ルト何デモナイガ、實際是ハ避ケ得ベカラザル理が分ツタ瘡啞者ニシタ所ガ全然、普通ノ刑ヲ科スルト云フコトハ餘リ極端ノ改正デア

ラウ、現行法デハ一切罰セズシテアリマスガ、ソレハ通常ノ人ト同ジヤウニ科スルト云フコトハ餘リ激シイ改正ニナルカラト云フ議論が出来マシテ、結局罰セナイカ、罰スルトキハ普

通ノ人ヨリモ刑ヲ輕クシテ罰スルト云フコトガ、先づ此ノ改正ノ程度ニ於テハ適當アラ

ウト云フ意見カラシテ、斯ノ如キ規定ニナツテ居ルノデアリマス

○名村泰藏君 四十一條ノ十四歳ト云フノハ滿十四歳デゴザイマセウネ

○政府委員(倉富勇三郎君) 其通り

○名村泰藏君 チヨット伺ヅテ置キマスガ、先ノ改正案ニモ「十四歳ニ滿タサル者」ト斯

ウアリマスガ、十四歳ト云フハ少シ太クナリ過ギテハ居リハスマイカ、現行法ノ十二歳ト

云フノガ、ドウモ穩當ナモノデハアリハスマイカ、甚ダ御面倒デスガ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 此年齢ノ定メ方ハ全ク御意見ニ屬スルコトデアリマス

カラ私が申述ベタ所ガ或ハ分ラヌカセ知レマセヌデアリマスルケレドモ、成ルホド現行

法ハ十二歳ニナツテ居リマスガ、十四歳ヨリモモウ少シ高クシナケレバナラヌ、十八歳ナド

ト云フ極端ナ議論モ出タ、或ハ又十五歳、十六歳ト云フ意見モ出マシタガ、ドウシテモ

責任年齢ハ成ルベク上ノ方ニシテ刑法上デハ之ヲ罰セナイ、矯正上懲治ノ處分ヲスルト

云フコトハ極メテ必要アリマスケレドモ、普通ノ刑ヲ科シテ幼年者ヲ訓戒スルト云フコ

トハ決シテ適當デナイ、ソレデ責任年齢ハ高クシテ、成ルベク普通ノ刑ヲ科セヌ方ガ適

當デアルト云フ考ヲ以テ、十四歳トシテ現行法ヨリ一歳ダケラ上ボセタ、尙ホ一時ハモウ

少シ高クナツタ事モゴザイマシタケレドモ、結局十四歳ト云フコトニ折合ツテ來マシタ

○副委員長(村田保君) 第七章中ニハ他ニ御質問ハゴザイマセヌデスカ

○男爵尾崎三良君 此現行法デモ前ノ修正案デモ八歳以上ノ者ハ情狀ニ因リ懲

治場ニ留置スルコトヲ得或ハ懲治ノ處分ヲ命ズルコトヲ得ト云フヤウナコトガアリマス

ガ、今度ハ全ク之ヲ御抜キニナツタノハ、ドウ云フ御趣意ナノデゴザイマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 刑法上カラハ其刑ヲ削リマシタケレドモ、實際上デハ

懲治處分ト云フコトハ致シマス積リテ、是ハ先日モチヨット申上ゲマシタガ、例ヘバ犯罪

類似ノ事ラシニイ場合デモ幼年者ヲ懲治スル場合モアリマス、現ニ民法上ニモ懲治場ニ

入レルト云フコトガアル、總テソレ等万台シテ完全ナル手續ヲシタ力ガ適當デアルト云

フ、斯ウ云フ考デ刑法カラ除イタマケデス

○男爵尾崎三良君 サウシマスルト別段ニ懲治法トカ何トカ云フモノデモ新ニ御作り

ニナル御積リデスカ、ソレカラ今一ツ序デニ御尋シマスガ、十四歳ニ満タザル者ハ之ヲ罰セ

ズ、サウスルト十四歳以上ハ前ノ法律ハ其時デモ幾ラカ輕減スルト云フコトニナツテ居リ

マスガ、今度ハソレハ無シニ、モウ十四歳以上ノ者ハ大人ト同ジヤウニスルト云フ御積

リナンデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 第一ノ御問ヒハ何レ感化法アモ少シノ修正ヲ加ヘマシタナラバ差支ナク行ハレルデアラウト思ヒマス、第二ノ御問ヒハ全ク御問ノ通り、十四歳以上ノ者アレバモウ少シモ法律上ノ減輕ハ與ヘナシ積リテアリマス、併ナガラナゼ現行法ヲ改正シタカト云フコトニナリマスレバ、此改正案デアラユル場合ニ刑ノ範圍ガ餘ホド廣クナツテ居リマスカラシテ、例ヘバ幼年者ニ刑ヲ科スルト致シマシテモ、此範圍内テ

隨分相當ノ處分が出來ル、若シ不適當ト思ヘバ酌量減輕モ出來マスカラ、十四歳以

上ノ者ニ付イテ特別ニ減輕ヲ與ヘル必要ハ無イ、斯ノ如キ議論カラシテ幼年者ニ對スル減輕ハ削ツタノデアリマス

○男爵尾崎三良君 チヨットモウ一遍伺ヒマスガ、現行法アハ十二歳以上十六歳未

滿ノ者ハ其罪ヲ宥恕シ本刑ニ一等ヲ減ズト云フヤウナ規定が設ケテアリマスガ、ニア私ノ

考テハ至極是ナドハ適當ノ法デアラウト思ヒマスガ、ソレヲ全然御廢メニナツタノハ實際上

斯ウ云フコトハ何モ要ラナイト云フ所ノ經驗上カラ御改正ニナツタノデアリマセウカ、或ハ

又唯理想タケデ斯ウ云フ御改正ニナル御積リナンデセウカ、其邊ヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 現行法アハ是ハ三段ニナツテ居リマシテ、十二歳未滿

ノ者ハ絶対ニ罰シナイ、十一歳カラ十六歳マデハ是非ノ辨別ノ有無ニ依ツテ或ハ罰シ或ハ

罰シナイ、十六歳カラ二十歳マデノ間ハ本刑ニ一等ヲ減ズルト云フコトニナツテ居リマス、

ソレヲ此改正案デハ單純ニ十四歳前後ヲ以テ有罪ト無罪トノ區別ヲシテ十四歳以上

ノ者ハ減輕ヲ與ヘナイト云フコトニ段階ガ餘ホド少クナリマシタ、テ現行法ニ二十歳マデ

ハ其罪ヲ減輕宥恕スルト云フコトモゴザイマスガ、此結果ト云フモノハ或ハ極不適當ノ場

合が出來ル、二十歳ト申シマスルト數ヘ年ニ二十二歳ニナルヤウナ者モアリマスガ、隨

分エライ強盜殺人ナドヨヤシテモ何デモカシテモ、ソレハ必ズ一等ヲ減ゼヌケレバナラヌト云

フヤウナ結果ニナリマスカラ、此減輕ノ結果、隨分實際ニ困ルコトガアリマスノデ、右等ノ

事モゴザイマスカラシテ、此十四歳以上ノ者ノ法律上ノ減等ト云フコトハ廢メマシタ、併

ナガラ先刻モ申シマシタ通り、事態ノ情況ニ依リマシテハ裁判所ガ酌量減輕スル途ハ勿

論ゴザイマス、此改正案ニシテ酌量減輕イタシマスレハ例令ドノ種類ノ重イ罪デモズット

下ガルコトが出來マスカラ實際不都合ハ無イ積リテアリマス

○副委員長(村田保君) 第七章中ニハ別ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……第八章ニ

移リマス

○奥山政敬君 此四十三條ニ付テ質問ヲ致シマスガ、此未遂犯ノ場合デアリマスルガ、

此時ニハ刑ヲ輕減スト云フコトニナツテ居リマス、又自分ノ意思テ止メタ時分ニハ輕減

又ハ免除ト云フコトニナツテ居リマスルカラ、此通リテ行キマスルト人ヲ殺サムトシテニノ太

刀、三ノ太刀マデ浴セカケテ、モウ一太刀デ止メフ刺サウト云フ場合ニ、巡査ガ來テ手

ヲ押ヘタ、或ハ捕縛シタト云フ場合ニモ、是非其刑ヲ輕減セヌケレバナラヌ、ソレカラサ

被害者ハドウカト云フト、氣息奄々トシテ、モウ死ンダ者ト同様デ身體ヲ動カスコトモ出來

ナイト云ヤウナ不幸ナ場合ニ立至ツテモ、是非コレハ刑ヲ輕減セヌケレバナラヌ、ソレカラサ

ウデ無クシテ、一刀浴セテ見タ所が悲鳴ヲ舉ゲタ、或ハ掌ヲ合セテ拜ムトカ云フヤウナ場

合ニ當ツテ、實ニ悔悟シテ自ラ止メタ場合ノ是ハ規定デアリマスガ、其時分ニモ罰スレバ

輕減又ハ免除スル、斯ウ云フコトニナツテ、是非輕減スルカ、免除スルカ、ドウシテモセヌケレ

バナラヌコトニナツテ、前ノヤツハモウ止メヲ刺サウト云フ場合ニ巡査カラ捕ヘラレテ已

ムヲ得ズ憤憤ニ堪ヘヌガラモ手ヲ下ダスコトガ出來ナカツタ場合モ何等ノ故障モ無クシ

テ自分カラ止メタキデモ免除除ト云フコトガアリ輕減ト云フコトニナツテ居リマ

罪ノ實行ニ著手シテ之ヲ遂ゲザル者ハ其刑ヲ輕減スルコトヲ得ト云フコトニナツテ居リマ

ス、ソレデ成ルホド命ハ絶タナカツタガ、死ンダモ同様ニ非常ニ慘酷ニシテ唯生命ガアルダ

ケダト云フヤウナ場合デアレバ、裁判官が輕減スルコトヲ得ルデスカラシテ、輕減ヲセズニ  
相當ノ刑ヲ科スルコトが出來ルコトニナシテ居リマス、ソレカラ自己ノ意思デ止メタ時分ニ  
ハ刑ヲ輕減又ハ免除スル、コレハ是非止メタ場合ニハ輕減又ハ免除スルト云フコトニナシ  
テ、罰スレハ減輕スル、然ラザレバ之ヲ放免シテ仕舞フト云フコトニ、チヤント是ハ極メテ  
アリマス、テ此權衡モ大變ニ宜イヤウ思ヒマス、所ガ今度ノ此草案ニ依リマスルト、如何ナ  
ル場合デモ、裁判官ガ之ヲ減輕セヌケレバナラヌ、未遂犯ノ場合デハ輕減スルコトヲ得デ  
ナクシテ輕減セヌケレバナラムト云フコトニナシテ居リマスルガ、ソレ等ノ所ハドウ云フ所カラシ  
テ斯ノ如クニ御改正ニナツタモノアリマセウカ、ソレヲ詳細ニ承リタインアリマス  
○政府委員(倉富勇三郎君) 未遂犯ノ處分ニ付キマシテ、一様ノ考ノアルコトハ是  
ハ申スマデモ無イコトデアラウト思ヒマスガ、成ルホド前ノ草案ニハ「其刑ヲ輕減スルコトヲ  
得」トナフテ居リマシテ、此節ノ改正案デハ「減輕ス」ト極メタ其間ノ差異ガアルニ相違ナ  
イノデス、成ルホド未遂犯ノ場合デハ隨分情狀ノ惡イ者モ又害ノ大ナルモノモアリマセウ  
ガ、概シテ申シマスレバ矢張リ既遂犯ト較ブレバ其結果ハ違フニ相違ナイ、唯今御引例  
ニナリマシタ氣息奄々被害者ノ方ハ非常ナ難儀ニ遭ツタ場合デモ殺サレテ仕舞ツタ場合  
ニ較ベテ見レバ結果ハ異ナル、假令氣息奄々デモ生キテ居ルダケ害ハ輕イノデアリマス、  
殊ニ現行法ハ此未遂犯ノ場合ニハ一等又ハ二等ヲ減ズルト云フコトニナシテ居リマシテ、  
此規定ノ適用上、左ホド實際上ニ減輕ラシテ斯ノ如キ不都合ガアルト云フヤウナ事例  
モサウ澤山ハ無イノデアリマスカラ、矢張リ此未遂犯ト云フモノニハ徒ラニ其本人ノ方  
カラノミ觀察シナイデ被害物體ノ方ニ著目シテ矢張リ刑ヲ變ヘタ方ガ適當デアル、殊ニ  
現行法モサウナシテ居ルト云フコトカラシテ、詮議ノ上、此規定ヲ改メタノデゴザイマス、ソ  
レカラ自己ノ意思ニ依シテ之ヲ罷メタルトキト釣合ガ取レナイト云フヤウナ唯今御話デア  
リマシタガ、此中デモ隨分程度ノ問題デ、例ヘバ自分ノ意思デ罷メタ場合モ餘ホド進ン  
デ罷メタ場合モアル、又始メニ罷メル場合ガアリマスカラ、自己ノ意思ニ依シテ罷メタ者  
ハ之ヲ輕クセヌケレバナラシテ、此改正案ノ通り減輕免除ノ通リニ致セバ矢張リ  
未遂犯ノ場合デモ左ホド不都合ハ無カラウト思ヒマス

○副委員長(村田保君) 八章中ニハ他ニモウ御質問ハゴザイマセヌカ、……十一章ニ

得トナフテ居リマス

○奥山政敬君 昨日來テ居リマス

ヤウニ見エマスガ、ソレハ懲役ニヤツテハイカヌ、其時ニハ禁錮ニヤラナケレバナラヌト云フコトハ是デ見ラル、ノデスガ、ソレハドウデモ構ハヌト云フ意思デアリマセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 成ルホド法文ノ上ニ於キマシテハ斯ノ如キ場合ニハ禁錮ニシナケレバナラヌ、斯ノ如キ場合ニハ懲役ニシナケレバナラヌト云フ區別ハアリマセヌケレドモ、是ハ特ニ法文ノ上ニ其趣意ヲ現ハシマセヌデモ丁度御引例ニナリマシタ通り内亂罪ノ死刑ヲ減ズルトキナラバ禁錮ニ下ゲル、外患罪ノ死刑ヲ減ズルトキハ懲役ニ下ゲルト云フコトハ、是ハ二編以下ノ規定カラ當然ニ生ズル結果デアラウト云フ考ヲ以テ特別ノ明文ハアリマセヌケレドモ、原案ノ趣意ハ斯ウ云フ風ナ區別ヲシテ罪質ニ依ラテ下ゲルト云フ考テアリマス

○副委員長(村田保君) 他ニ第十二章、十三章ニ就イテ御質問ハアリマセヌカ、……他ニ御質問ガ無ケレバ丁度今晝時デゴザイマスカラ、是デ中止シマシテ午後ハ如何シタモノデセウカ

○男爵岡内重俊君 午後イケルダケ引續イテ開イタラ如何デス

○名村泰藏君 私ハ甚ダ餘儀ナイ……

○奥山政敬君 ソレデハドウデス、一時半グラ井マテ願ヒマセウカ

○都筑馨六君 ドチラデモ宜ウゴザイマスガ、食事後僅ニ一時間カ一時間半グラ井開カレルナラ寧ロ日ヲ期シテ新ニ開イタ方が宜クハアリマセヌカ

○男爵岡内重俊君 食事カラ一時頃マデトシテ委員長カラ決ヲ採ラレテハ……

○副委員長(村田保君) ドウデス、一時半頃マデヤリマセウ

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

○副委員長(村田保君) ソレデハドウデ成ルタケ食事ヲ早クシテ正一時ニ始メマシテ二時半マデ……

午後零時七分休憩

午後一時二分開會

○副委員長(村田保君) 是ヨリ午前ニ引續イテ會議ヲ開キマス、第二編第一章ニ就イテ御質問ガゴザイマスナラバ願ヒマス

○一本喜徳郎君 此七十四條ノ罰が前ノ案ニ比較スルト輕クナツテ居ル様デゴザイマスガ、是ハ他ノ罰トノ權衡上、下ケタ方ガ宜カラウトカ云フ様ナ何カ理由ガゴザイマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 成ルホド前ノ案ニ比較シマスルト一年ダケ刑期ガ下ツテ居リマスガ、是ハ現行刑法ニ比較シテ現行刑法ヨリ特ニ重クスル必要ハ無カラウト云フコトデ刑期ヲ變更イタシタノデゴザイマス

○副委員長(村田保君) 一章中他ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……ソレデハ第二章ニ移リマス、内亂ニ關スル罪

○兒玉淳一郎君 チヨット何デモ無イヤウデゴザイマスガ伺ヒタイノデゴザイマス、七十四條ノ中ニ「神宮又ハ皇陵」ト云フ、此「皇陵」ト云フ字デスガ、皇陵ト云フ中ニハ皇后様ノ御陵モ這入ルニアリマスカ、文字ノ意義トシテ……

○政府委員(平沼駿一郎君) 皇陵ト云フ文字ハ天皇ダケト云フ解釋デアタト思ヒ

○兒玉淳一郎君 サウスルト親王ノ御陵墓や皇后様ノ御陵墓ノコトハ何トモナイデスガ、アレハ皇族ニ對スル不敬トカ云フ方デ片付ケル積リテゴザイマスカ

○一本喜徳郎君 併セテ私モ質問ヲ致シタイ、私ハ皇陵ト云フノハニ后ノ陵ハ總ア進入ヲ居ルト思ヒマスガ、サウデハゴザイマセヌカ

○政府委員(平沼駿一郎君) 皇陵ト云フ文字ノコトニ付キマシテハ一本サンアタリハ委シク御調べニナツテ居ルコトデアラウト思ヒマスガ、是マテ此案ヲ立テマスル際ニハ天皇ダケト云フ意味ニ立テ居リマス、皇族ノハ這入ラヌ趣意デゴザイマス

○兒玉淳一郎君 ソレデチヨト伺ヒタイ、今行ハレテ居ル刑法ノ皇陵ト云フ字ハドウナツテ居リマスカ、ソレニモ是ハ取除イテアリマスカ

○一本喜徳郎君 皇陵ト云フ字ノ解釋ニ付キマシテハ大抵是マデ一定シタモノガアラウト思ヒマスカラ尙ホ其點ハ政府委員ニ御調ベヲ願シテ置キタイト思ヒマス

○副委員長(平沼駿一郎君) 尚ホ取調ベマシテ御答ヲ致シマス

○政府委員(平沼駿一郎君) ソレデハ第二章ニ移リマス、……第三章中ニ別段ニ御質問ガゴザイマセヌナラ第二章ニ移リマス、……第三章中ニ別ニ御質問ハゴザイマセヌカ、ゴザレタリ斯ウ云フヤウナコトガ各國ニモゴザイマセウカ、斯ウ云フ法ガ他ノ國ニモアルノアリマセヌナラ第四章ニ移リマス

○兒玉淳一郎君 私ハ御耻カシイコトデスガ、聞カヌナラヌコトガアリマスカ、國交ニ關スル罪ノコトデアリマスガ、九十九條ニアル所ノ餘所ノ御客サンガ來ラレタリ大統領ガ來ラレタリ斯ウ云フヤウナコトガ各國ニモゴザイマセウカ、斯ウ云フ法ガ他ノ國ニモアルノアリマスカ、日本ケニアルノアリマスカ、今日日本テ附キ合テ居ル英吉利トカ獨逸トカ云フ所デ、是ハドウ云フモノデスカ他ニモアリマスカ

○政府委員(倉富勇二郎君) 此事ニ關シマスル各國ノ立法例ハ一定ハ致シテ無イト思ヒマス、隨分自國ノ君主ニ對スル罪ト同等ニ罰スル例モアリマスガ、ソレハ無條件デハナシ、相互ニ斯ノ如ク罰スルナラバト云フヤウニナツテ居ルヤウデアリマス、獨逸ナドハ大分重ク罰シテ居リマスガ、矢張リ相互ノ條件ガアタト思ヒマス、又此案ノヤウニ他ノ條件ナシニ適當ト信ズル刑ヲ別段ニ設ケタ例モ隨分アリマス、是ハ一定ハ致シテ居リマセヌヤウデアリマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 此案デハ各國ノ皇族ニ對シテハ特別ヲ設ケヌノアリマスガ、是ハ先刻申シタ通り日本デ設ケマシテモ他ノ國ニ特別ニ規定ヲ設ケテ吳レマセヌト不權衡ヲ生ジマスカラ殊更ニ皇族ノ方ハ避ケタノアリマス

○兒玉淳一郎君 モウ一ツ伺ツテ置キタイノハ此事ガ茲デ日本デ規定サレテ、假ニ是ガ通過シタトナツテ完全ナ法トナツトル、餘所ノ國ニハナイモノガアル、其無イ國ノ王ノコトハドウデアリマス、外國ニ無イノアリマスカ、外國ニアルケレドモ日本ニ要ラヌト云フノデスカ、ドチデスカ

セラレル、コチラカラ向フニ行シテ無禮ヲ受ケタトキニハ其法ガ無イカラ罰セラレナイ、オ前サンノ方ハ御罰シナサイト言ツテ責メラレテ、コチラデ行シテ無禮ヲ受ケタトキニハ法ガ無イカラ罰ガ無イ、ソレテ詰リコチナダケノ特例ヲ設ケテ置カウト云フ趣意ニ外ナレバナラヌノアリマセウガ、其所ノトコロハ至シテ損得ノコトニナラウト思ヒマス、如何デアリマセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 此改正案ニ規定シテアルコトダケナラバ、假令他ノ國デハ日本公使或ハ大使等ニ對シテ特例ヲ設ケテ居ナイデモ、日本デハ國ノ交際上是ダケノ特例ヲ設ケテ他ノ條件如何ニ拘ラズ是ダケノ特例ヲ設ケテ置カウト云フ考デアリマスラヌノアリマス

○名村泰藏君 此國交ニ關スル罪ハ外國ノ君主或ハ大統領ニ對シテノ罪アリマスガ、是ハ請求ヲ待タナケレバ其罪ヲ論セズト云フコトニシテアリマスガ、外交上ニ對シテハ、コチラノ方ノ者ガ惡イ事ヲシタナラバ請求ガ無クテモ相當ノ處分ヲスルガ相當ノヤウニ思ヒマスガ、請求ガ無ケレバ處分ヲセヌト云フノハ、ドウ云フノアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 國交ニ對スル罪ノ全部デハアリマセヌノ、例ヘバ九十條ノ一項デアルトカ或ハ九十一條ノ二項デアルトカ、要スルニ通常ノ人デアルナラバ誹謗罪トデモ申スベキ罪ノ性質アリマスカラ、其被害者ノ意思如何ニ拘ラズ直ニ犯人ヲ罰スルト云フコトハ却シテ被害者ノ意ニモ反スルト云フヤウナ場合ガアリ得ルノアリマスカテ、ソコデ普通ノ誹謗罪モ親告罪ニナツテ居ルヤウニ、此罪モ請求ヲ待シテ論ズルノガ適當ナル、ケレドモ一方ノ政府ト云フヤウナ譯アリマスカラ通常ノ告訴ノ手續ニ依ルノハ適法デナイカラ單純ニ請求ト云フコトニ致シタノアリマス

○副委員長(村田保君) 第四章ハ他ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……第五章ニ移リマス

○奥山政敬君 チヨット御尋ネシテ置キマスガ、九十五條ニ何デモナイコトデゴザイマスガ、此第一項ニ懲役又ハ禁錮ト云フサイマスガ、一ツヲ御設ケニナツタノハ何カ懲役デハイケナイ、禁錮ニセナケレバナラヌ場合ガアルト云フコトヲ禁錮ト云フコトヲ御加ヘニナツタノデアリマスカ、チヨットソレヲ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 此罪ハ隨分實際ノ犯狀ハ區々ニナラウト思ヒマス、單純ニ公務員ノ職務ヲ執行スルノ妨害スル罪ト云ヘバ何デモナイヤウデアリマスガ、第一、被告人トナルベキ者ノ身分、或ハ罪ヲ犯スニ至シタ事情、種々ナリ得ルノアリマスカラ、必シ徵役ト限ルノハ適當デナカラウ、場合ニ依タラ禁錮ノ刑デ其犯狀ニ適當スルデアラウト云フ見込デアリマス

○兒玉淳一郎君 チヨット伺シテ置キタイコトアリマスガ、「公務員ノ職務ヲ執行スルニ當リニアッテ重モニ伺ヒタイノハ九十六條ノ方デアリマスガ、成ルホド「脅迫ヲ加ヘ」ト云フ文章ノ有ル所モアリマスガ、是ハ其大體、對手人ノ有ルトキニハ「加ヘ」ト云フ文字ガアル、此所ハ「拘禁場又ハ械具ヲ損壊シ若クハ暴行、脅迫ヲ爲シ」ト云フノデ、對手人が有ルト云フ譯アリマスノデハアリマセヌカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 中ニアッテ重モニ伺ヒタイノハ九十六條ノ方デアリマスガ、此中ニ入ルモノ思ヒマスガ、改正前ノ去年通ツタノニハ、圖畫、偶像ト云フヤウナコトガ書イテアルガ、此改正案ニハ其文字ハ無クテモ皆含マレテ居ルノアリマセウナ

○政府委員(倉富勇三郎君) 御解釋ノ通リデアリマス、先ノ案ニハ文書、圖畫、偶

像或ハ演説等、色ニ竝ベテアリマシタガ、到底侮辱ノ手段トナルモノハ中ミ法文ノ上ニ掲ゲ盡スコトハ出來ナイ、實際色ニノ場合ガ起シテ參リマスカラ、寧ロスノ如キ手段ヲ竝ベナイデ、公然ト云フ條件ニシタ方ガ其包含スル所ガ廣カラウト云フ考デアリマス

○兒玉淳一郎君 尚ホ伺ヒタウアリマスガ、此所ハ何所ヲ見テモ公務員ガ侮辱サレタバ、其公務員カラ訴ヲ起サヌデモ相當官吏カラ訴ヲ起スコトが出來ルヤウニナツテ居ル

○政府委員(倉富勇三郎君) 左様デゴザイマス……唯今ノ御問ハチヨット伺ヒマスガ、此改正案ノ御話ト考ヘマシテ御答ヲ致シマシタガ、他ノ例デゴザイマシタカ

○兒玉淳一郎君 何デスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 申告ヲ待タヌト云フコトハ……

○兒玉淳一郎君 改正案ノ方デス

○政府委員(倉富勇三郎君) 改正案ハ申告ヲ待タナイ積リデアリマス

○兒玉淳一郎君 宜シウゴザイマス

○副委員長(村田保君) 五章ニハ他ニ御質問ハゴザイマセヌデスカ、第六章ニ移リマス、逃走ノ罪

○兒玉淳一郎君 チヨット伺ヒタイ、九十八條デアリマスガ、既決未決ノ囚徒が逃走シテ、ソレガ後ニ捕ヘラレタ其罰ノコトデアルガ、一年以下ノ懲役ニ處セラレタ、所ア十年

ノ罰ニ當ルヤツカ一年經タナイ内ニ逃ゲテ、ソレガ一年ノ懲役ニ處セラレタ所ガ、元十年ノ刑ヲ受ケテ居ルモノアリカラ、モトノニナルヤウデスガ、ソコハドウ云フ利キ目ガアルノデス

○政府委員(倉富勇三郎君) 既決囚ガ其刑期内ニ逃ゲマスルト、其言渡サレタ刑ノ執行ヲ終ルカ、又ハ後ノ罪が重ケレバ、後ノ刑ヲ執行シテ後ニ前ノヲ執行スルコトコトニナリマス、唯今ノ例デモ十年ノ刑期が終シテカラ、更ニ一年懲役ヲ執行スルコトニナリマス

○兒玉淳一郎君 サウスルト詰リ十一年ニナリマスナ

○政府委員(倉富勇三郎君) ハイ

○副委員長(村田保君) チヨット政府委員ニ御尋ネシマスガ、第九十九條ニハ「暴行、脅迫ヲ爲シ」トアリマス、他ニハ「脅迫ヲ加ヘ」トナツテ居リマス、此所ハ誤正ニナツテ居ル

ノデハアリマセヌカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 成ルホド「脅迫ヲ加ヘ」ト云フ文章ノ有ル所モアリマスガ、是ハ其大體、對手人ノ有ルトキニハ「加ヘ」ト云フ文字ガアル、此所ハ「拘禁場又ハ械具ヲ損壊シ若クハ暴行、脅迫ヲ爲シ」ト云フノデ、對手人が有ルト云フ譯アリマスノカ、特ニ整理ノ際ニ對手人ノ有ル場合ニハ「加ヘ」ト云フ文字ヲ置キ、其他ノ場合ハ「脅迫ヲ爲シ」ト致シマシタ譯アリマス

○副委員長(村田保君) 六章中ニハ他ニモウ御質問ハゴザイマセヌデスカ、……第七章ニ移リマス、犯人藏匿及ヒ證憑湮滅ノ罪、……此七章中ニハ御質問モゴザイマセカ、……ソカ、……ソレデハ第八章ニ移リマス、……八章ニ別ニ御質問モゴザイマセヌカ、第九章

○奥山政敬君 第百九條デゴザイマスガ、茲ニ火ヲ放ッテ現ニ人ノ住居ニ使用シ、又ハ人ノ現在スル建造物、汽車、電車云々トスウ云フ鹽梅ニ竝ヘテアリマセガ、此所ニ竝バヌヤツデ自動車ト云フ物ガアル、今日ハ既ニズンヘヤツテ居ツテ、營業ヲモヤラウト云フ考デ株式會社が出來テ居ル今日デゴザイマスガ、アレハ入レナイ積リテ出來タノデアリマセウカ、或ハダアレガアレ程ニナラヌ時デアツカ、此所ヘ御入レニナラナカツタノデスカ、チツト其所ヲ伺ヒマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 車ニ就キマシテハ、種々詮議ヲ致シタノデアリマス、如何ニシテモ餘り範圍が廣過ギルト云コトカラ結局汽車ト電車ダケニ限ツタノデゴザイマス、ソレデ唯今御引例ニナリマシタ自動車ト云フヤウナコトモ或ハ今後ノ景況デハ電車クラ井ト同様ニ規定スル必要が有ルカモ知レマセヌガ、若シ殺人ノ意思ヲ以テアリマス時ニハ他人ノ罪ニナリマス、放火條ニ當ラヌモノデモ唯今申シマシタ毀棄物ノ條ニハ十分當リマスカラ大概實際ノ取締ハ十分立ツデアラウト思ヒマス

○富井政章君 百十條二項ト百十二條トノ關係ニ就イテ 一ツ質問シタノト思ヒマス、百十條二項ノ但書ハ此前提出セラレタ案ニハ無カツタノデ今度初メテ設ケラレタモノデアルヤウデス、「但公共ノ危險ヲ生セサルトキハ之ヲ罰セス」是ガ這入ツテ見レバ公共ノ危險ヲ生ジナイトキハ全ク罰シナインニ相違ナインデアリマス、然ル三百十二條ノ規定ニ依レバ百十條二項ノ罪ヲ犯シテ他人ノ物ヲ延焼シタノトキハ三年以上十年以下ノ懲役ニ處ストアルガ、百十條二項ノ行爲ヲナシタノデアルケレドモ公共ノ危險ヲ生ゼナシタモ併シ他人ノ物ニ延焼シタト云フ場合ニハドウナルデアリマセウ、矢張リ罰スル主意ニアラウト思フノデス、サウデナケレバドウモ不都合デアラウト思ヒマスガ、併シ其場合ハドウシテモ百十條二項ノ罪ヲ犯ストハ言ヘナシ、其罪ハ成立シテ居ナインデアル、公共ノ危險ヲ生ゼナンダガ、爲ニ罪ハ成立シテ居ナインデアリマス、ソレデ今申シタ場合ハドウナルデアリマセウ、此前提出ニナシタ案ニハ此但書が無カツタカラ今申ス疑問ハ生ジナインデアリマスケレドモ、是ガ這入ツテ見レバ此二箇案ノ關係ニ付イテ今申スヤウナ疑ガ起ルノデアリマスカラ、ソレハドウ解スル趣意ニアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今御問ノ事實アレバ無論、私ハ公共ノ危險ヲ生ジタ場合デアラウト思ヒマス、百十條ノ第二項ノ罪ヲ犯シテ、サウシテ自分ノ所有ノ物ヲ焼イタニ止マラズ、其結果トシテ同時ニ他人ノ物、シカモ第百九條、百十條ノ一項ニ記載シタ建造物デアルトカ船艦デアルトカニ延焼シタ場合ヲ想像スルナラバ無論百十條ノ二項ニ謂フ所ノ公共ノ危險ヲ生ジタ場合デアル、延焼ヲシタガ公共ノ危險ヲ生ジナイト云フ場合ハ無カツト思ヒマス、ソレニ百十條ノ二項ニ殊更ニ但書ヲ加ヘタ趣意ハソレ等ノ多クノ場合ハ公共ノ危險ヲ生ズルデモアリマセウガ、此百十條ノ一項ニ列記シテアルモノノ中デ船ナドガアリマス、何カ自分ノ持ツテ居ル破レタ小サナ漁船カ何カヲ燒イタ、サウシテ他ニ延焼モ何モ無イト云フ場合ニ強ヒテ罰スルト云フ必要モ無カラウト云フ所カラシテ但書ヲ加ヘタノデゴザイマスカラ、若シ是ガ他ニ延焼シタト云フナラバ公共ノ危險ヲ

生ジタ場合ト見ルガ當然ト思ヒマス

○富井政章君 私ハ但書ヲ置カレタト云フコトヲ必シモ非難スルノデアリマセス、成ルホド延焼ノ結果トシテ大ニ公共ノ危險ヲ生ジタニ違ヒナシ、併シソレハ延焼シタカラデアル、延焼シテ初メテサウ云フ結果ヲ見ルニ至ツタノデアル、百十條ノ第二項ノ罪ト云フモノハ成立シテ居ナインデアル、其罪ヲ犯シタ結果トシテト云フコトハ言ヘナイデアラウト思フノデス、延焼ニ至ツテ初メテ公共ノ危險ヲ生ズルノデアルカラ、少クモ文章上ノ關係ガ面白クナイ、百十條ノ罪ヲ犯シテ居ナインデアル、罪ダナイ行爲ヲヤツツレカラ延焼ト云フ事實ガ生ジタノデ、成ルホドソレカラ公共ノ危險ヲ生ズルデアリマセウ、併ナガラ兔ニ角百十條ノ罪ハマダ犯シテ居ナインデアルカラ、少クモ文章上ノ關係が明瞭デナイト思フノデス

○政府委員(倉富勇三郎君) 今一應申述ベマスガ、此公共ノ危險ヲ生ズルト云フコトノ解釋が大分違フカト思ヒマス、若シ他人ノ所有ノ家屋ガアル、ソレニ接近シテ居ル自分ノ家屋ヲ燒イタト云フ事實ト假定イタシマスレバ、私ナドノ見ル所デハ他人ノ家屋ニ延焼シナクテモ延焼スベ懸念ノアルダケデモ十分公共ノ危險ヲ生ジタモノト思フノデアリマス、ソレデ若シ愈、延焼シタト云フコトナラバ私ノ考ヘテハ延焼前ニ公共ノ危險ヲ生ジタモノト思フノデアリマスカラ、前ニ申シマシタ通り百十條ノ第二項ノ罪ヲ犯シテ居ルト思フノデアリマス

○木喜徳郎君 唯今ノ質問應答ニ依リマシテ私モ少シ疑ヲ生ジタノデスガ、政府委員ノ御説明ハ御尤ノヤウニ承リマシタガ、其解釋ニシマスト百十一條ノ「火ヲ放テ前二條ニ記載シタル以外ノ物ヲ燒幾シ因テ公共ノ危險ヲ生セシメタル者」ト云フ規定ハドウ云フ解釋ニナリマスカ、他人ノ物ヲ燒イテ居ツテ而モソレデモ公共ノ危險ヲ生ゼシメタモノナリハセヌカ、又其解釋が惡クシテ、サウ云フ場合ニハ公共ノ危險ヲ生ジタモノナラレバ延焼ノ場合デモ一ツグ放レタモノヲ燒イタ、一般ニハ危險ヲ及ボサヌガ其物ダケ云フナラバ百十條ノ一項ノ場合ハ何レノ場合デモ公共ノ危險ヲ生ゼシメタモノト云フ論結ニナリハセヌカト思ヒマス、依テ公共ノ危險ヲ生ゼシメタト云フモノガ意味ヲナサヌヤウニナリハセヌカト思ヒマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 百十一條ノ場合ハ矢張リ前條トハ意味ヲ異シテ居ラウト思ヒマス、百九條、百十條ニ掲ゲテアル物體ハ建造物トカ船トカ或ハ鑛坑ト云フヤウナモノデアリマス、所ガ百十一條ノ方ハ二條ニ列記シテアル所ノ以外ノモノデアツテ、有ラル物ヲ包含シテ居リマス、例ヲ取シテ申シマスレバ煙草盆一個ヲ燒イテモ百十一條ニ謂フ所ノ前ニ記載シタル以外ノモノニナル、是ハ燒キ様ニ依テ公共ノ危險ヲ生ズル場合ト生ジタ場合ガアリマセウ、何カ小サイ物ヲ燒イタカラト云ツテ、ソレガ直ニ公共ノ危險ヲ生ジタモノトハ言フコトが出來ナカラウト思ヒマスカラ、矢張リ公共ノ危險ト云フコトノ解釋ハ前ニ申述ベタ通リデ差支ナイ積リテアリマス

○木喜徳郎君 唯今ノ御説明デ一應御趣意ハ承リマシタガ、サウスルト延焼ノ場合デモ人モ何モ居ラヌ、又其物ガ他ノ物ト絕對ニ懸離レテ居ツテ外ヘマデ危険ハ及バヌト

云フ特定ノ物ダケニ限ルト云フ場合ニハ公共ノ危険ハ無イト云フ結果ニナリハシマイカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 此百十一條ノ場合ニ延焼スル物體が若シ單純ナ小サ

物デアレバ、サウモ言ヘマセウ、今日ノ百九條、百十條第一項ニ對スル延焼ト云フコ

トニナシテ居リマスカラ、此場合ハ矢張リ公共ノ危険ガアツト云フコトが當然デアラウト思

ヒマス

○一木喜徳郎君 例ヘバ建造物ト言シテモ、ホンノ烟ノ眞中ニ在ル小サナ 小屋トカ云

フモノニ止マルカモ知レマセヌ

○政府委員(倉富勇三郎君) 此百十條ノ方ノ第一項ダケノ物アルナラバ之ヲ焼クハ必ズ公共ノ危険ノアルモノト法ハ推定シテ居ルト思ヒマス、ソレデ第一項ノ方デハ特ニ公共云々ト云フコトガ付ケテナイ、シテ見ルト此ニアルモノハ延焼スベキ懸念ノアル場所ニ自分ノ家ヲ焼イタト云フ場合ニ延焼スレバ勿論ノコト、延焼シナクテモ公共ノ危険ガアルト言ハナケレバナラ

○一木喜徳郎君 他人ノ財産ニ害ヲ及ボスト云フコトガ公共ニ危険デアルナラバ百十

一條第一項ノ場合ハ矢張リ公共ノ危険ガ常ニアルト云フコトノ疑ヒガアリハセヌカト云

フノデアリマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 必シモ他人ノ財産ニ損害ヲ及ボスノガ、公共ノ危険トハ言ヘマセヌガ、此法案ノ組立ニ見ルト火ヲ放ツ物體ノ如何ニ依シテ、例ヘテ言ヘバ家トカ船トカ云フヤウナモノハ是ハソレヲ焼クト云フコトハ既ニ公共ニ危険アルト見テ居リマス、併ナガラ小サナ物、紙一枚ヲ焼クトカ煙草盆一ツ焼クト云フコトハ、必シモ公共ニ危険ガ無イト見テ居ル、物體ニ依テ區別ガアルダラウ

○兒玉淳一郎君 チヨット伺ヒタイノハ百十九條ト百十七條ノ關係デスガ百十七

條ニハ失火ヲ致シ其タメニ人ノ物ヲ焼イテ仕舞ッタ、ソレハ三百圓以下ノ罰金ニ處セラ

レル、百十九條ノ瓦斯ヤ電氣蒸汽ヲ誤テドウカシテ漏出サシタト云フ方デヤルト、人ニ

怪我ヲサシテ見タリスルモノハ三年以下ノ懲役ニナル、火ヲ失スル方テハ人ニ怪我サシ

テモニ二百圓ノ罰金デ済シテ身體拘束ノ刑ヲ受ケナイ、火ヲ失シテ人ニ怪我ヲサセルノモ

瓦斯ヤ電氣蒸汽デ人ニ怪我ヲサセルノモ同シモノデアルガ失火ノ方ニハ身體ノ拘束ガナ

イガドウ云フ工合デアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 此百十九條ノ方ハ過失罪デハナイ積リデゴザイマス、

矢張リ有意ニ瓦斯、電氣又ハ蒸汽ヲ漏ラス、是ダケが故意ノ積リデアリマス

○兒玉淳一郎君 ソレナラ分リマシタ

○一木喜徳郎君 私が讀ミ違ヘテ居リマスカ知リマセヌガ、疑ヲ生ジマシタカラ伺ヒマス

ガ、第百十條ノ規定デ見ルト「人ノ住居ニ使用セス」云々トアリマスカラ、從ツテ此第一

項モ自分が現ニ住居シテ居ル家ヲ焼イタ時ニハ當嵌ラナイヤウナ疑ヲ生ズルニアリマス、勿論焼ケバ直グニ飛出シテ逃ゲルデアリマセウケレドモ、例ヘバ其家ニ保険が付イテ居ルト云フヤウナ譯カラ……自分ノ家ヲ焼イタ時ニソレガ平生自分ノ住居ニ用井テ居ル家デ

アルト云フ場合ニ第百十條ノ一項ガ適用ガナイ譯ニナリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) ソレハ隨分細カイ解釋ニナルト思ヒマスガ、假令自分ノ家ニ自分が住シテ居ルデアリマセウケレドモ、家族デモ同居シテ居ル場合ニハ勿論、人ノ

住居ニ使用スル家デアラウト思ヒマス、併チガラ自分が唯一人居シテ他ニモ居ナイ、犯人自身ダケ住居シテ居ル時ニハ住居ニ使用シタ家トハ言ヘナリ、犯人以外ノモノガ居ツタ時ニ住居トナル

○一木喜徳郎君 サウスルト百十一條ガ勤クデスナ

○政府委員(倉富勇三郎君) 矢張リ百十條ノ第二項ニナリマス、人ノ住居ニ使用シ

ナイ自分ノ家デス

○奥山政敬君 此百十四條ノ豫備罪ノ所デスガ「一年以下ノ懲役ニ處ス但情狀ニ

因リ其刑ヲ免除ス」トアリマスガ、私ノ方デ見マスルト免除スルコトヲ得ト云フ方ニシタイ

積リデスガ、其コトハ別トシマシテ、百九條トカ百十條トカ云フモノハ先づ重モナルモノデ

スガ、人ノ住居スルトカ船トカ、艦船デスカラ總テ船ハ這入ルノデアリマスガ、ソレニ豫備

ヲナシテ罰スルト云フトキニハ一年以下デ罰スルノヲ情狀ニ因リ其罪ヲ免除スト、思ヒ

切クタノデアリマスガ、マア一例ヲ舉ゲテ見ルト、ドウ云フコトニナリマセウカ、情狀デ刑ヲ

マルデ放シテ仕舞ハヌケレバナラスト云フ何カ想像ガアルデセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 放火罪ノ豫備ハ現行ノ刑法デハ罰シテ居ナリ、ケレド

モ放火ノ豫備ト云フコトハ隨分危険ト云フコトガアリマスカラ、此案デハ特ニ豫備罪ヲ罰

スル例ヲ設ケテ、ソレカラ但書ノ適用スルト云フ場合ニ是ハ放火罪ニ付イテハ隨分種々

ナ情況ガアリマス、實際放火ヲ遂ゲテモ尙ホ重刑ニ處セラレヌト云フ事情ノアルモノガ

澤山アリマス、例ヘバ男女間ノ關係デオハ離婚ヲサレタトカ或ハ嫉妬トカ云フヤウナコト

カラ遂ニ火ヲ放ツト云フコトモ實際ニ例ガ澤山アリマス、是等ノ事例ヲ想像シテ見ルト假

合豫備ハシテモ如何ニモ罰スルノハ氣ノ毒デアルト云フコトが生ジ得ルト思ヒマス、サウ云

フ場合ニ但書ノ適用ガアリマセウ

○副委員長(村田保君) 如何デゴザイマセウ、モウ九章中ニハ御質問ハゴザイマセヌ

カ……第十章ニ移リマス……十章中ニハ御質問ハゴザイマセヌカ

○奥山政敬君 チヨット御尋シマスガ、此第百二十條ニテスガ、是ハ浸水ノ罪デ、此二

十條ノ罪ハ無期又ハ二年以上ノ懲役ニナシテ居ゲテ、其爲ニ一人ヲ死ニ致シタトキハ死刑

ニ處スルコトヲ得ルトアリマスガ、此百二十四條ニ於キマシテ「堤防ヲ決潰シ、水閘ヲ破

壊シ其他水利ノ妨害ト爲ル可キ行爲又ハ溢水セシム可キ行爲ヲ爲シタル者ハ」云々トア

リマスガ、此場合デ人ヲ死ニ致シタ時ハドウナルノデス

○政府委員(倉富勇三郎君) 不論此百二十條ノ方ハ最初ヨリ斯ノ如キ目的ヲ以

テヤツタ場合ノ規定デアリマスルカラシテ、斯ウナシテ居リマスルガ、百二十四條ノ罪ヲ犯

シテ其結果、偶然人ヲ死ニ致シタト云シテモ、ソレハ百二十四條ニ規定シタ以上ノ刑ヲ

科スルコトハムツカシシト思ヒマス、矢張リ此百二十四條ノ處分ニ止マルト思ヒマス

○名村泰藏君 百二十四條ニ是ダケノ行爲ヲ爲シタル者ガ一年以下ノ懲役若クハ禁

錮トナシテ居ル、此犯罪ニ就イテ禁錮ニ處セラレルト云フコトハ少シ不穩當ノヤウナ心持

ガシマスルガ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 此百二十四條ノ罪ハ色ニナ場合ヲ想像スルノアリマス

スルガ、多クハ農作時即チ田植時ニ水ノ不足カラ種々ナ犯罪ヲ生ズル、誠ニ其情狀憫

諒スベキモノガアルノテ、懲役ニモ處スルコトが出來、又ハ禁錮ニ處スルコトも出來、又ハ罰

金ニ處スルコトモ出來ル、種々ノ刑ニ處スルコトガ出來ルヤウニ成ルタケ規定ヲ廣クシテ置イタガが宜カラウト云フノデ、斯ウナツテ居ルノデアリマス

○奥山政敬君 モ少シ百二十四條ニ就イテ御尋シタイデスガ、是ハ全ク過失ト云フ御答ニアリマシタガ、其過失ニ就イテハ、マ少シ研究モシテ見タイノデスガ、ソレハマア後トノ事トシマシテ、是ハ堤防ヲ決潰シタノデ、殊更ニ堤防ヲ決潰スルノデ、決潰シタル者ハ一年以下ノ懲役トスウ行クノデアラウト考ヘテ居ルノデ、ソレテアノ村ヲ一ツ潰シテヤラウナドト云フ考デ大洪水ノ時分ニ堤防ヲ敲キ切ッテ、流失シテ海へ流レテ仕舞ツタナドト云フ場合ガアラウト思ヒマスガ、サウ云フノハ過失トハ見ラレマイト思ヒマスガ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今仰シヤツタヤウニ、アノ村ヲ全部潰シテヤラウト云フヤウナ考ナラバ、ソレハ無論此百二十四條ナク、百二十條ノ方ニ當リマス、此百二十四條ハ最初ノ目的が唯自分ノ利益又ハ自分ノ害ヲ免レル爲ニ、堤防ヲ決潰スルトカ水闇ヲ破壊スルトカ云フヤウナ場合ヲ指シタノデアリマス

○奥山政敬君 ソレデハマ一應御尋シマスガ、マ一ツ進ミマシテ今ノハ百二十條デ住居ヤ家ノ關係デスガ、サウデナク、ソコラデ仕事カ何カヤツテ居ル者ガアル、コヤツヲ一ツ押流シテ嵌メテヤラウト云フ場合、即チ殺人ニナル、其場合ハ……因テ「デスナ、堤防ヲ決潰シテ……刀デ斬ラズニ、堤防ヲ決潰シテ人ヲ押流シテ仕舞フ、サウ云フ場合ハ……」

○政府委員(倉富勇三郎君) 若シ人ヲ流スト云フ目的デ堤防ヲ決潰シマシタナラバ、ソレハ謀殺ノ方ニナリマス

○副委員長(村田保君) 十章ニハ他ニ御質問ハゴザイマセヌカ……第十一章ニ移リマス

○兒玉淳一郎君 チヨツト伺ヒタノハ十一章ハ御存知ノ通り往來ヲ妨害スル罪、是ハ先刻ノ御話ニ車トカ色ニ馬車トカ、ソンナコトハ煩ハシイカラ除イテ置イテ、自動車ノ如キソシナ所ハ御尤モデアリマスガ、此往來ト云フ方ノ側カラ來ルト馬車ニ乘シテ居ルモノトカ自動車デアルトカ人力車トカ、コイツヲ引ツクリ反ヘシテヤラウト云フノデ道ニ石ヲ置イテ怪我ヲサセルトカ馬車が引クリ反ツテ人が怪我ヲスル、ソイツハ此中ニ無イデスガ法文ニ無イコトハ「罰セラレナイコトニナル、ソレハドコラカニ付ケテアリマスカ、サウ云フコトヲシタキノ防ギハ刑法デハ……」

○政府委員(倉富勇三郎君) ソレハ種々ノ目的ニ依ツテ異ラウト思ヒマス、人ヲ害スル爲ニ右様ノ方法ヲ取シタトキニハ或ハ殺人トナリ或ハ傷害罪トナリマス、又單純ニ車ヲ毀スト云フヤウナ方法デ人が乗ツテナカツタ場合ニハ毀器物ト云フコトニナリマセウ假令馬車トカ自動車ノ往來ヲ妨害スル爲デモ道路ノ方ニ何カ妨害ニナルヤウナモノ持シテ來タ場合ナレバ是ハ百二十五條ニ當リマス、種々事情ニ依ツテ處罰ノ方法ガ異ルデアラウト思ヒマス

○一本喜徳郎君 現行法ニハ港ヲ損壊……「港埠ヲ損壊シテ往來ヲ妨害シタル者ハ云々」云々ノ規定がアリマスガ、是ハ今度ノ案デハドウナリマス、ソレト又航路標識ノ色々ノ設備ヲ損壊シタモノニ就テモ罰則ガアルデスガ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 成ルホド現行法ニハ「港埠ヲ損壊シテ」トハゴザイマスルが、下ノ方ヲ妨害スルト云フコトニナツア居リマス、其事實ニ依ツ

テハ矢張リ水路ノ中ニ含ムコトモアリマセウ、港ノ妨害ト云フコトハドウ云フコトデゴザイマセウカ、マア石垣デモ積シデアル、ソレヲ毀スト云フヤウナコトデアリマセウカ、餘ホド其種々ノ事實モ出テ來ルカモ知レマセヌガ、若シ爰ノ水路ト云フモノニ這入ラヌケレバ其點ハ罰スルコトハ出來ナカラウト思ヒマス

○副委員長(村田保君) 他ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……ゴザイマセヌナラ第十二章、……別ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……第十三章ニ移リマス、……御質問ハゴザイマセヌカ、第十四章ニ移リマス、……是ニモ別ニ御質問ハゴザイマセヌカ、第十五章ニ移リマス、……別ニゴザイマセヌカラ第十六章ニ移リマス

○名村泰藏君 チヨツト御尋ネシマスガ、此兌換銀行券ト云フモノヲ廢セラレテ、今度ハ唯銀行ト云フダケニナツテ居リマスガ、一體今日普通ノ銀行デ貨幣ヲ出シテ居ル所ノ銀行券ハ矢張リ前ノ案ニ書イテアル兌換銀行券デアリマスガ、ソレヲ特ニ兌換ト云フ文字ヲ除キマシタノハ唯今現行ノ法律ニナツテ居リマスル明治二十八年ノ法律ノ六十六號ニ矢張リ同様ノ場合ニ單ニ銀行券ト云フ文字ヲ使シテ居リマス、是ハ外國ニ於テノミ流通スル金銀貨紙幣云々ノ取締ノ法案デゴザイマスガ、其中ニ「外國ニ於テノミ流通スル金銀貨、紙幣、銀行券、帝國官府發行ノ證券」斯ウ云フ風ニナツテ居リマスカラ、ソレニ依リマシテ、「兌換」ト云フ文字ヲ除イタノデアリマス

○男爵尾崎三良君 チヨツトソレニ就イテ疑ヒヲ生ジマシタガ、此所ニハ單ニ「銀行券」トアリマスガ、第一銀行ガ韓國國テ發行シテ居ル一覽拂ト云フモノハ、アレナドハ今日以此所ニ這入ラヌノデゴザイマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) ソレハ其性質ノ銀行券デハ無カラウト思ヒマスルが、唯トアリマスガ、第一銀行ガ韓國國テ發行シテ居ル一覽拂ト云フモノハ、アレナドハ今日ハ今ノ御引例ニナリマシタノハ丁度特別法、唯今申述ベタ法律ノ支配ヲ受ケルモノデアリマセウト思ヒマス

○男爵尾崎三良君 特別法ハマダソレハ之ニ拘ラズ效力ガアルノデスナ、是が出て

○委員長(倉富勇三郎君) 此外國ニ於テノミ流通スル貨幣紙幣等ノ其取締ニ關スル法律ハ矢張リ效力ガ残ルヤウナ譯ニナツテ居リマス、ドウシテモ此貨幣偽造ノ章ノ中ニ其事マデ含メル譯ニハ參ラヌヤウナ場合デゴザイマスカラ、其效力ハ矢張リ存スル譯ニナツテ居リマス

○一本喜徳郎君 チヨツト今御尋ネ申サウト思テ居リマシタガ、此規定ヲ見マスルト紙幣ノ偽造ヲシマシテ行使スルマデノ間ニ、一人モ二人モ手ヲ經ルコトガアル、甲ガ偽造ヲシテ乙ニ交付スル、其時分ニ乙ハマダ之ヲ直チニ行使スルノデ無クシテ丙ヘ又更ニ交付スルト云フ目的ヲ以テ之ヲ收得スルト云フ場合ガアラウト思ヒマス、詰リ中間ニ幾人カノ手ヲ經ル場合ガゴザイマス、サウ云フ場合ニ中間ニ立ツテ居ル者ハ行使ノ目的ヲ以テ收得シタノデモナシ、ソレカラ又行使ノ目的ヲ以テ他人ニ交付シタノデモ無イ、他人ニ交

付スル目的ヲ以テ他人ニ交付スルト云フヤウナ場合ガアリワシマセヌカ、サウ云フヤウナモノヲ罰スル規定ガチヨット見エナイヤウデアリマスガ、ドウ云フコトニナリマスカ

○政府委員(倉富勇二郎君) ソレハ直グニ其席ア行使ヲシナクトモ特ニ之ヲヤル目的デ受理シマシテモ其目的カラ言ヘバ行使ノ目的ニナルト思ヒマスカラシテ、假令中間ニ

挾マツテ居ル者ガ何人アツテモ其從者ハ矢張リ之ヲ罰スル積リテゴザイマス

○奥山政敬君 此規定ヲ總テ見タラ何カアルデセウケレドモ、チヨット今此所デ分リカネ

マスガ、此現行法デハ罰金ハ一圓以下ニ降スコトニ得ズト云フコトニナッテ居リマスガ、此法デハ幾ラ降シテモ矢張リ名義ハ罰金ト云フ名義ニナルノデセウカ、ソコヲチヨフト……

○政府委員(倉富勇三郎君) 總則ニ依リマシテ罰金ノ一番少イ所ハ一圓デゴザイマス、ソレテソレ此本案ノ加減例ニ依ツテ減ジマスレバ、幾ラ減ジテモ十圓ヨリハ下ガラ

スノデ、十圓マデハ罰金ト稱シマスルガ、其外ニハ罰金ハ無イ

○奥山政敬君 十圓ニナシテモ罰金ト云フ名稱ハアルノデセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) ソレハ本案ノ十五條カラ生ジテ來ル結果デアリマス

○名村泰藏君 モウ一ツ伺シテ置キマス、此百四十九條ニゴザイマスル「行使ノ目的ヲ以テ通用ノ貨幣、紙幣又ハ銀行券」此「銀行券」ト云フノハ矢張リ紙幣ト同ジヤウナモノヲ發行シタト云フ場合デゴザイマスカ、銀行券ト單ニ言ツク所ガドウモ分リ惡ウゴザイ

マスガ、其銀行券ノ説明ヲ煩ハシマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 矢張リ此「通用」ト云フ文字ハ銀行券ニモ冠シテ居ルノデアリマスカラ、丁度御説ノ通り紙幣同様ニ流通スル、今日デ申シマスレバ日本銀行

ノ兌換券デス、アレヲ意味シタ積リテゴザイマス

○副委員長(村田保君) モウ他ニ御質問ハゴザンセヌデスカ、……十六章中御質問ガ無ケレバ第十七章ニ移リマス、……十七章ニハ別ニ御質問モ無イヤウデスカラ、第十

八章ニ移リマス、……十八章ニモ御質問ハゴザイマセカラ十九章ニ移リマス、……第十九章モ別ニ御質問ガゴザンセヌケレバ第二十章ニ移リマス、……二十章ニモ御質問ガゴザンセヌケレバ第二十一章、……第二十一章ニモ御質問ガゴザンセヌケレバ第二十二章

○奥山政敬君 チヨット御尋ネシマスガ、百八十二條デスガ、百八十二條ノ罪ハ告訴ハ待タメト思ヒマスガ如何デスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 御解釋ノ通りノ積リテアリマス、百八十一條マデノ罪ハ申告罪ニ致シテゴザイマスガ、其結果死傷が出來タ時ハ告訴ナシニ其罪ヲ罰スル積リ

デアリマス

○男爵尾崎三良君 百七十八條、百七十九條ニ括弧ガ附イテ居ルガ、是ハ削ルノデスカ、ドウ云フノデスカ

○政府委員(平沼駿一郎君) ソレハ對照ノ方デセウ、唯今御質問ノハ對照表ノ括弧デゴザイマセウト思ヒマスガ、是ハ詰リ此對照シマスル便利ノ爲ニ是ダケノ條文ヲ引ッ

括メテ下ノ條ト對照スルト云フ意味ヲ現ハシタノデス

○奥山政敬君 チヨット御尋シマスガ、是ハナンデスカ、此刑法ニハ鷄姦ヲ罰シナイト云

マス、「婦女ヲ姦淫シタル者亦同シ」トアリマスガ、男ノ方ハ無イノデスカ

○政府委員(倉富勇二郎君) ソレハ百七十七條ノ方ニアリマス

○奥山政敬君 ソレハ「十三歳以上」トアリマスガ、……此但書デスネ、イヤ、分リマンタ、サウスルト猥褻ハ姦淫ト對ト云フ話デセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 猥褻ト云フ行為ノ中ニハ姦淫ハ含シテ居ラヌ積リテス、姦淫ハ百七十八條ニ特別ニ姦淫」ト云フ文字ガアリマス、猥褻ノ行為姦淫外デ

○奥山政敬君 サウスルト猥褻デ姦淫ノコトハ取消シテ仕舞ノデスネ

○政府委員(倉富勇二郎君) 取消サヌノデスガ、御質問ノ點ガ……

○奥山政敬君 私ノ尋ね方が悪ルイカ知レマセヌガ、百七十七條デ「十三歳ニ満タサル男女ニ對シ猥褻ノ行為ヲ爲シタル者亦同シ」トアリマス、此筆法デ行ケバ十三歳ニ満タ

三歳ニ満タサル婦女ヲ姦淫シタル者亦同シ」トアリマス、此筆法デ行ケバ十三歳ニ満タサル婦女ニ對シ猥褻ノ行為ヲ爲シタル者云々ト讀マレサウニ思ヒマス、男ガ脱ケテ居ルアウニ思ヒマスガ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 姦淫ト云フコトハ相手ガ婦女デナイト出來ナインデアリマス、其外ノ姦淫外ノ猥褻ノ行為ハ總テ前條ニ包含シテ居リマス、此方ニハ男モ女モア

フト豫備デ姦淫ハ過ギタ方デセウカ、男ノ鷄姦デスナ、鷄姦ガ猥褻ノ行為デ罰セラレルト云フ御説ナシテセウカ

○政府委員(倉富勇二郎君) 左様デス

○男爵尾崎三良君 是ハ暴行脅迫ヲ以テ爲シタルモノデスナ、此鷄姦ヲ暴行脅迫デナクトモ罰シマスガ、十三歳以上ノ者ニ對シテハ刑法上猥褻ノ行為ヲ爲シタル者ハ刑法デ罰シマセヌ積リテアリマス、ソレハ勿論決シテ宜シイコトハアリマセヌ、其外種々猥褻ニ類スル行為ハアリマスケレドモ、此刑法デハ刑法上成ルベクソレ等ノモノハ少クシテアリマス、例ヘバ親族間デアルトカ、其外種々ゴザイマスケレドモ、ソレハ刑法ノ外ニ總テ置

イテアリマス

○富井政章君 此章ハ「猥褻及ヒ重婚ノ罪」ト題シテアツテ其中百八十四條ニ有夫姦ノ罪が規定シテアリマス、現行法モサウナシテ居ルヤウデゴザイマス、此姦通罪ト云フモノハ果シテ猥褻罪ト云フノガ正シイノデアリマセウカ、貞操ヲ破ルト云フ廣イ意味ニ於テ猥褻カモ知レマセヌガ、ドウモ少シ疑ハシトイ思フ、外國ノ立法例ハドウナシテ居ツタカ、

ハ記憶イタシマセヌガ、此第二十二章ノ表題ハ「猥褻姦通及ヒ重婚ノ罪」ト題シテハイケナインデスカ、矢張リ成ルベク言葉ヲ儉約シテ猥褻ト云フ中ニ籠メテ仕舞ツタ方ガ宣イマスカ

○政府委員(倉富勇二郎君) ソレハ一時「猥褻」ト云フ下ニ「姦淫」ト云フ文字ヲ加ヘアヌタ時代モアリマシタケレドモ、結局強ヒテ姦淫ト云ハナクテモ猥褻ト云フ中ニ含ムデアラウ、章ノ名ハ結局一ソノ目ジルシニ過ギナイ、此前章中ニ掲ゲテアル總アノ事柄モ固ヨリ包括スルニ及バヌト云フ意見ニ依ダテ單ニ「猥褻及ヒ重婚」トシタノデ、強ヒテソレデ工合ガ惡ルイト云フコトアハ無カラウ思ヒマス

○男爵尾崎三良君 モウ彼是レ時間が參リマシタカラ此邊デ今日ハ……

○副委員長(村田保君) モウ此章ニ付キマシテハ御質問ハ他ニゴザイマセヌカ、……御質問が無ケレバ御約束ノ通り一時半ニナリマシタカラ、今日ハ是デ止メマス、此次ノ會ハソレテハ明後日本會ガゴザイマシタラ本會ノ解散後開クト云フコトニ致シマス、……

明後日ハ本會ハ無イヤウナ鹽梅デアリマスカラ、如何デアリマス

○奥山政敬君

ソレデハ朝カラ願ヒマス

○副委員長(村田保君) ソレデハ明後八日午前十時カラ……

午後二時二十四分散會

出席者左ノ如シ

副委員長 村田 保君

委員

子爵酒井 忠亮君

男爵尾崎 三良君

男爵岡内 重俊君

名村 泰藏君

波多野敬直君

都筑 騎六君

奥山 政敬君

富井 政章君

一木喜徳郎君

菊池 武夫君

兒玉淳一郎君

國務大臣

司法大臣 松田 正久君

政府委員

法制局長官 岡野敬次郎君

檢事 倉富勇二郎君

司法省民刑局長 平沼騏一郎君

司法省參事官 谷野 格君